

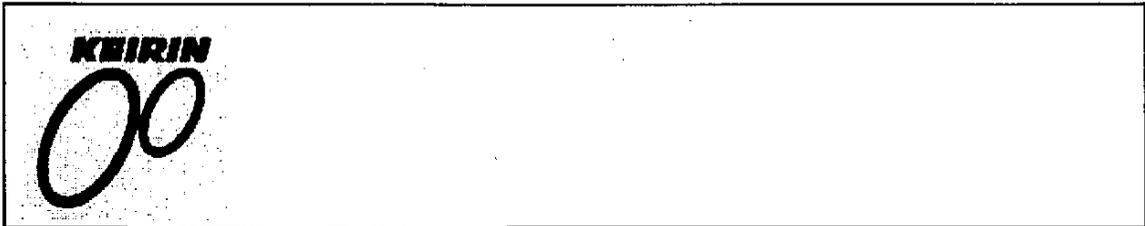
データベース構築促進及び技術開発に関する報告書

地域住宅地図情報システム「地域住宅GIS」

平成13年 3 月

財団法人 データベース振興センター

委 託 先 石井測量設計株式会社



序

データベースは、わが国の情報化の進展上、重要な役割を果たすものと期待されている。今後、データベースの普及により、わが国において健全な高度情報化社会の形成が期待される。さらに海外に対して提供可能なデータベースの整備は、国際的な情報化への貢献および自由な情報流通の確保の観点からも必要である。現在わが国で流通しているデータベースの中でわが国独自のものは約半数であるが、わが国データベースサービスひいてはバランスある情報産業の健全な発展を図るためには、今後もわが国独自のデータベースの構築およびデータベース関連技術の研究開発を強力に促進し、データベースの拡充を図る必要がある。

このような要請に応えるため、(財)データベース振興センターでは日本自転車振興会から機械工業振興資金の交付を受けて、データベースの構築および技術開発について民間企業、団体等に対して委託事業を実施している。委託事業の内容は、社会的、経済的、国際的に重要で、また地域および産業の発展の促進に寄与すると考えられているデータベースの構築とデータベース作成の効率化、流通の促進、利用の円滑化・容易化などに関係したソフトウェア技術・ハードウェア技術である。

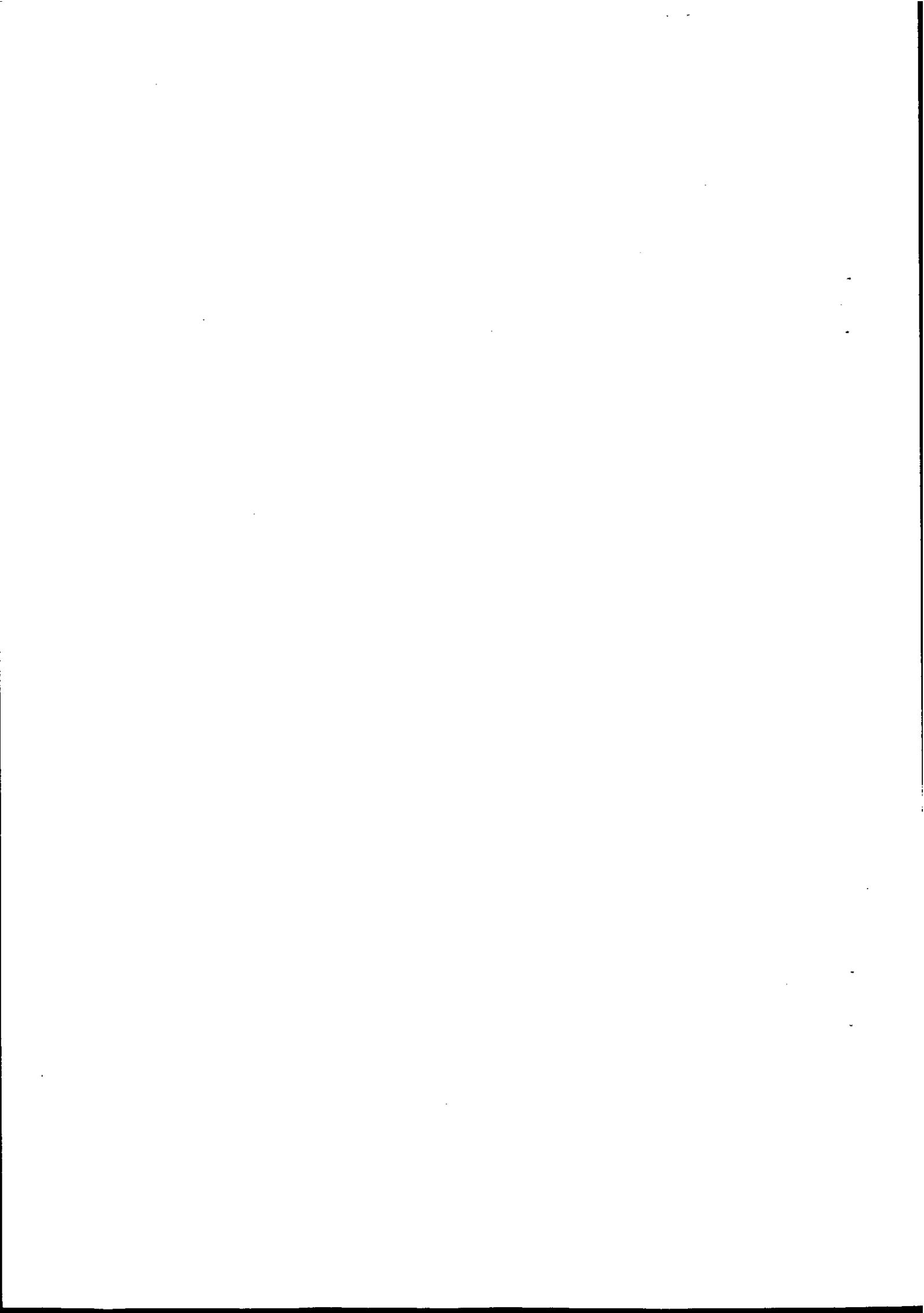
本事業の推進に当って、当財団に学識経験者の方々に構成されるデータベース構築・技術開発促進委員会(委員長 東海大学教授 上條史彦氏)を設置している。

この「地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕」は、平成12年度のデータベースの構築促進および技術開発促進事業として実施した課題の一つで、当財団が石井測量設計株式会社に対して委託実施したものである。この成果が、データベースに興味をお持ちの方々や諸分野の皆様方のお役に立てば幸いである。

なお、平成12年度データベースの構築促進および技術開発促進事業で実施した課題は次表のとおりである。

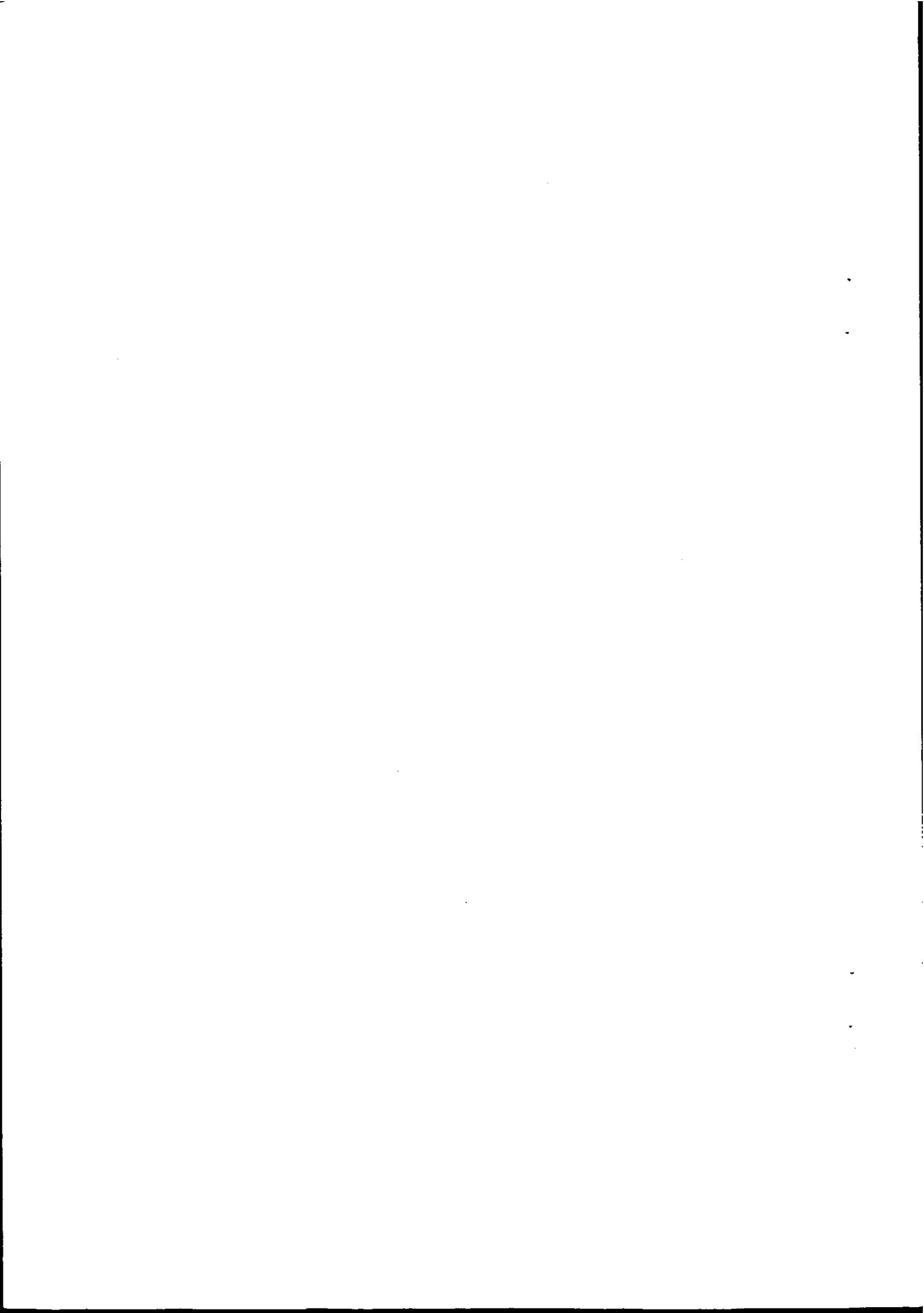
平成13年 3月

財団法人 データベース振興センター



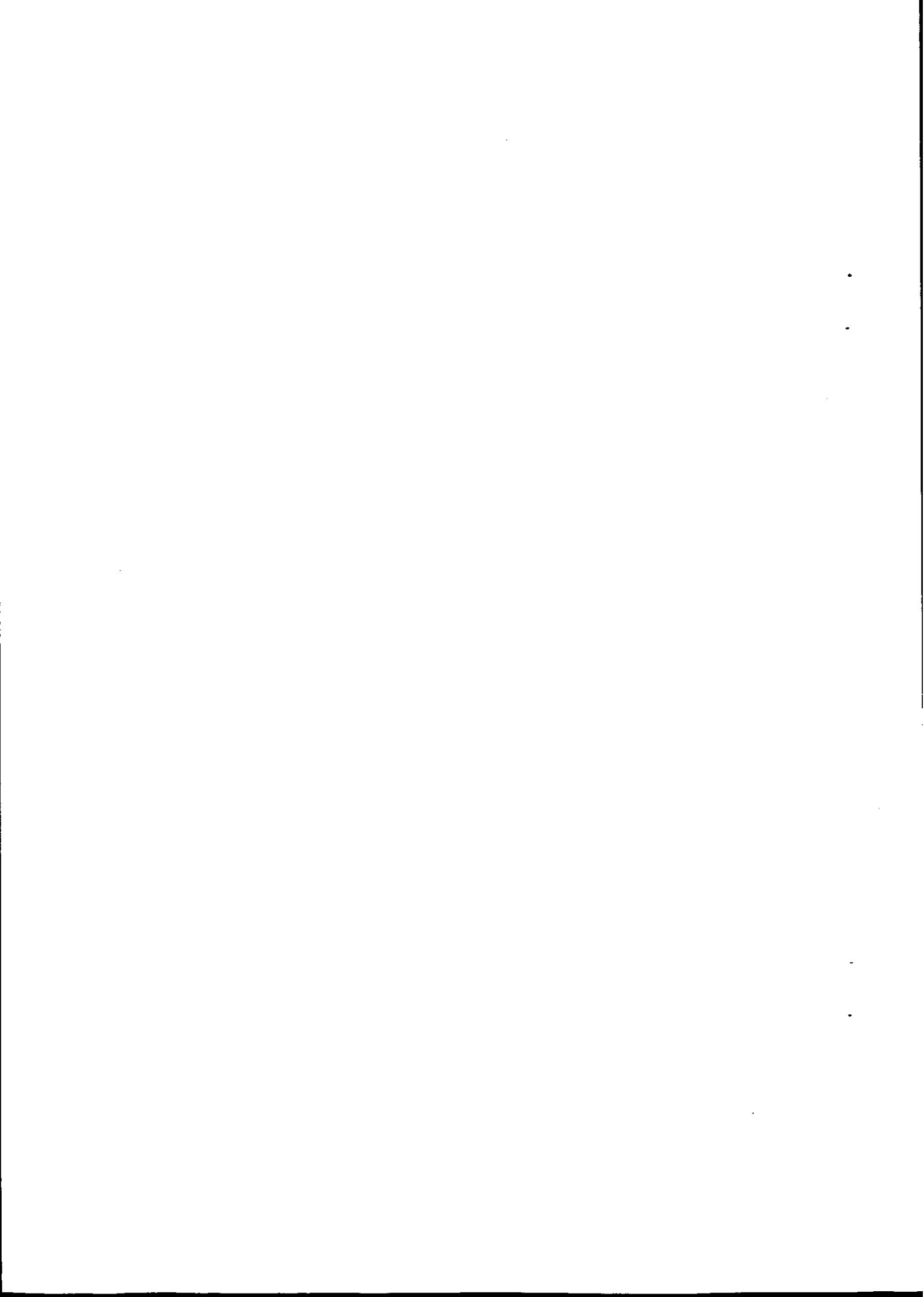
平成12年度 データベース構築・技術開発促進事業委託課題一覧

分野	No.	課題名	企業名
一般	1	学びに活用する簡易PCサーバ・システム、マルチメディア・データベース	(株) トライアード・プロジェクト
	2	GISと全文検索エンジンを連携した文章管理システム	(株) 創建
	3	情報可視化によるドキュメント構造化の調査研究	(株) 日本総合研究所
	4	先端産業の企業検索用ソース作成と企業検索システム構築	(株) 日経リサーチ
	5	インターネット環境における博物館型地図画像データベースの構築	(財) 地図情報センター
地域振興	6	地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕	石井測量設計(株)
	7	阿蘇の楽しみデジタル図鑑作成	(財) 阿蘇町地域振興公社
	8	B to S 共働情報マッチングDBパイロットシステムの作成	(株) 八幡コンピュータセンター
	9	Web型GISを利用したバリアフリーデータベースのプロトタイプ作成	(株) 札幌ネクシス



目 次

1. 概 要	1
1. 1 背景	1
1. 2 目的	1
1. 3 実施概要	1
2. 実施内容	2
2. 1 実施スケジュール	2
2. 2 実施体制	2
3. システム構成	3
3. 1 ハードウェア構成	3
3. 2 ソフトウェア構成	3
3. 3 システム構成概要	4
3. 4 システム構成図	5
4. 機 能	7
4. 1 機能概要	7
4. 2 機能詳細	8
4. 2. 1 メインシステム機能	8
4. 2. 2 サブシステム機能	13
5. 業務フロー	27
5. 1 管理業務の詳細	28
5. 1. 1 管理者用起動項目設定	28
5. 1. 2 システム定義	29
5. 1. 3 メインシステム属性情報保守	30
5. 1. 4 管理者用システム起動	38
5. 1. 5 メインシステム システム設定	38
5. 1. 6 サブシステム属性情報保守	39
5. 1. 7 サブシステム システム設定	47
6. 今後の課題	48



1. 概要

1. 1 背景

都市の高密度化は、土木・建築技術の発達に伴いますます高まっている。都市の高密度化は情報・商品・人材の集積度を高めることを可能にし、この集積した資源を活用してより高い付加価値を実現している。

このような都市は日々変貌しており、管理すべき都市情報は年々指数関数的に増大している。

他方、人口の流入する大・中規模の都市に対して、人口の流出していく地方過疎地域にとっても、住民の要望事項は多様化し、大・中規模都市と同様の高い付加価値を実現しなければならない。しかし、現状の課題として、高齢化・少子化問題に代表されるように、地方過疎地域に所在する行政機関においても、行政サービスを実施する側の人材不足により十分な住民サービスを遂行できない状況になっている。また、民間企業においても、地域住民情報の把握と顧客サービスに日々苦慮している。

1. 2 目的

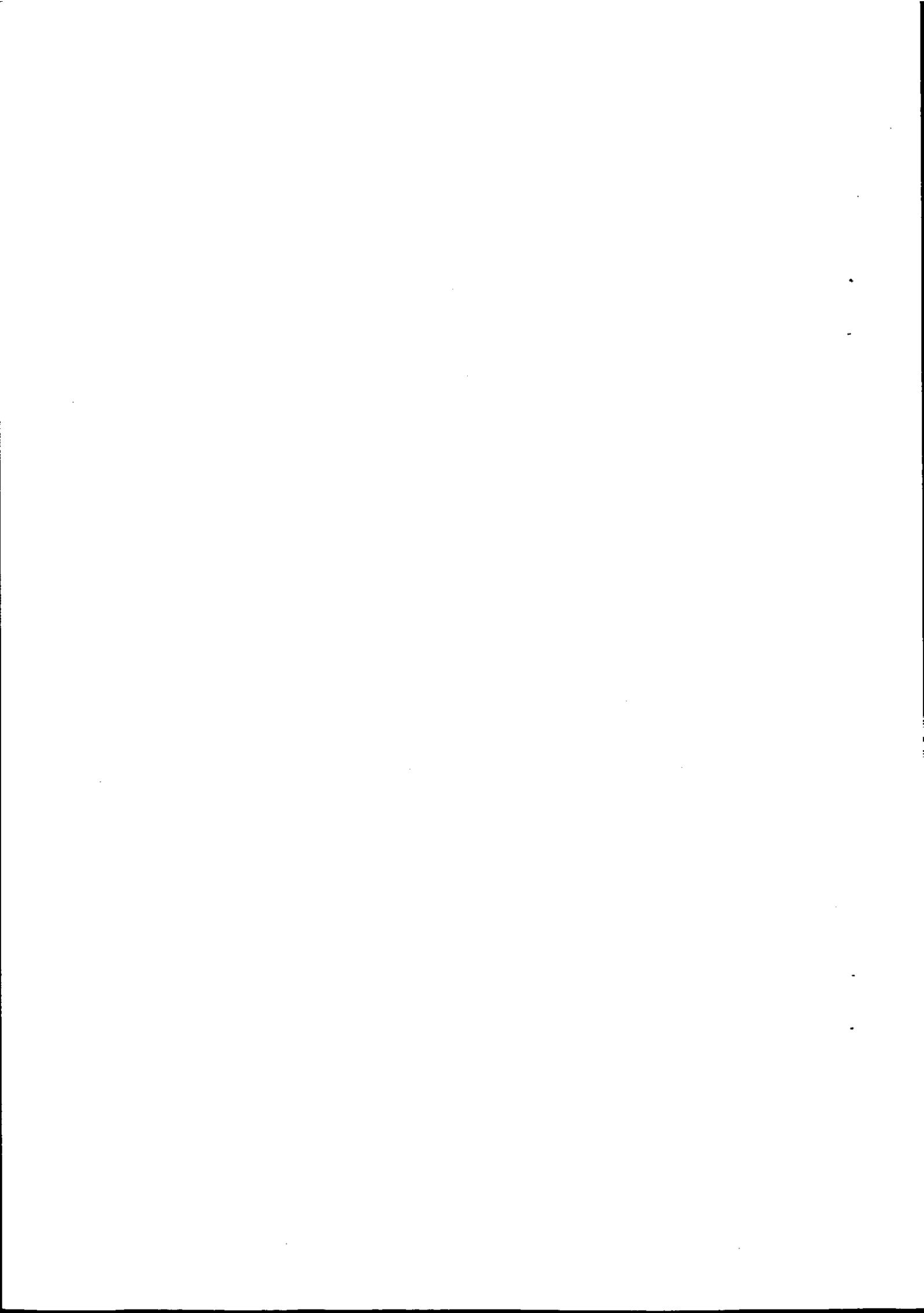
このたび実施した事業は、地方過疎地域に所在する行政機関や民間企業において、既存の印刷物の住宅地図情報をベースに多様な業務に活用している現状に着目し、住宅地図情報のデータベース化を図り、一元的な管理の元、多様な業務に対応できる「地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕」の作成を目的とした。

1. 3 実施概要

過疎地域における共有の地図データベース構築を目指し、地図・属性データベース双方からの検索を可能とする「地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕」の開発を行った。このシステムは市販されているGISエンジンとデータベースツールを組み合わせ、地図検索結果の表示の他に検索結果の周辺エリアの地図印刷、属性詳細情報の印刷も可能であり、行政機関・民間企業・個人レベルでの利用を可能とした。

今回構築したシステムで重要となる地図データはその地域固有のデータという特性上、一度に全域を網羅することは困難であり、各地域の利用者から要望事項をヒヤリングした上で順次作成していかなければならない。

とりあえず、地域中核都市の一部地域から着手していき、プロトタイプとして評価しながら順次エリアを広げていくこととした。



2. 実施内容

2. 1 実施スケジュール

当事業は、表1-1に示すスケジュールで実施した。

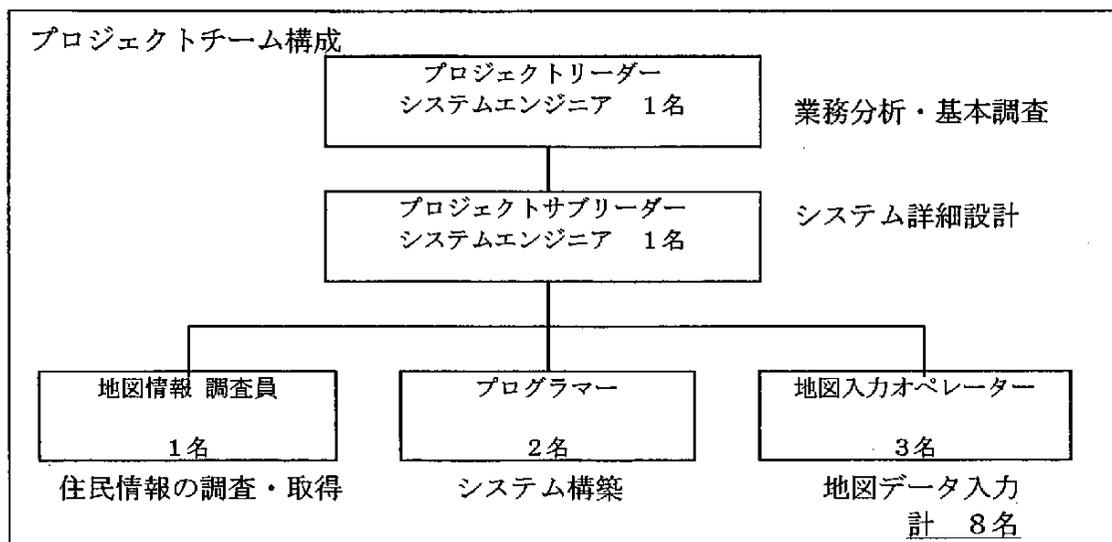
表1-1 実施スケジュール

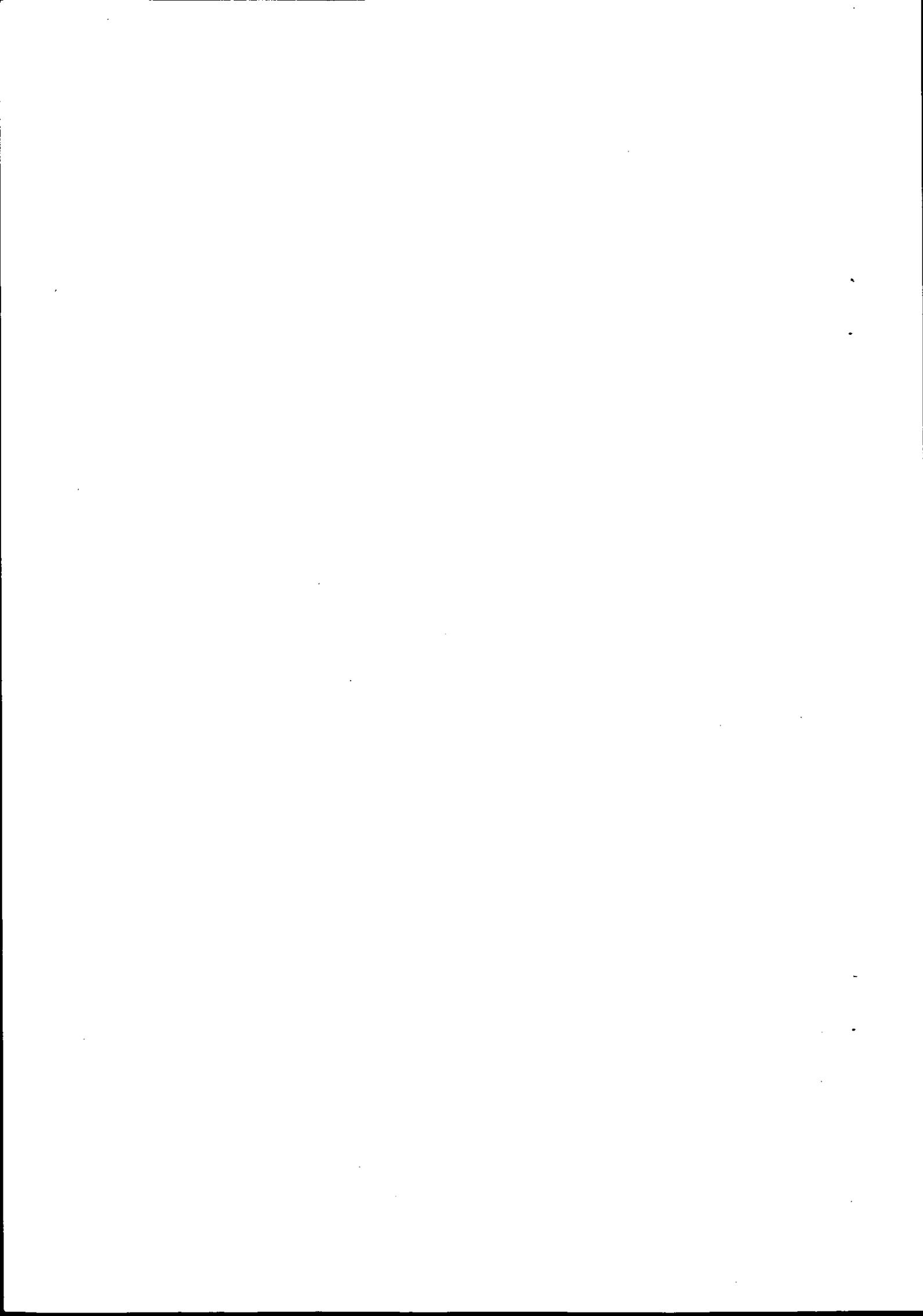
実施項目 \ 月	H12 7月	8月	9月	10月	11月	12月	H13 1月	2月
業務分析・基本調査	←→							
システム詳細設計		←→						
プログラミング			←→					
地図データ入力		←→						
システムテスト							←→	
システム稼働								←

2. 2 実施体制

当事業は、表1-2に示す体制で実施した。

表1-2 実施体制





3. システム構成

3. 1 ハードウェア構成

(1) スペック

Windows95・Windows98・Windows2000・WindowsNT4.0が稼働できるCPUを搭載する
パーソナルコンピュータ

CPU : P e n t i u m 以上

メモリ : 5 1 2 MByte 以上

H D : 1 GByte 以上

カラープリンタ

上記 Windows に対応したカラープリンタ

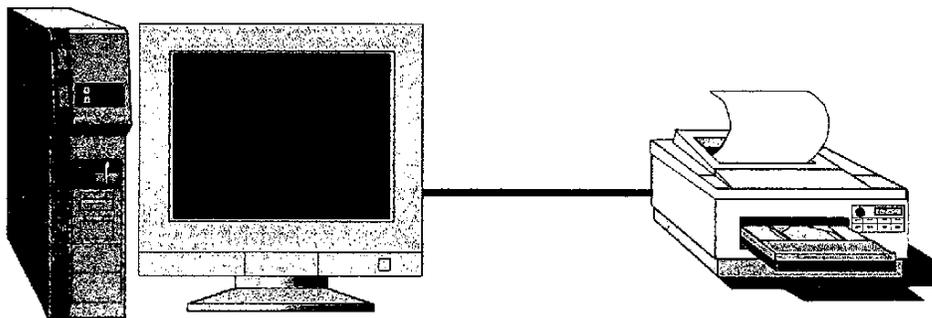


図 1 - 1 ハードウェア構成の例

3. 2 ソフトウェア構成

(1) 基本ソフトウェア

O S : MS-Windows95 MS-Windows98 MS-Windows2000 MS-WindowsNT4.0

G I S エンジン : GEOSIS-OCX V3.0

データベースソフト : MS-ACCESS2000 MS-ACCESS97

1950年

1951年

1952年

1953年

1954年

1955年

1956年



1957年

1958年

1959年

1960年

1961年

3. 3 システム構成概要

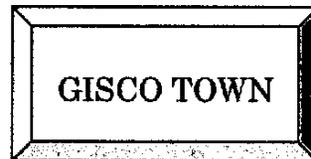
(1) メインシステム

GISCO TOWN (ジスコタウン) GIS Community TOWN

北海道14支庁内に所在する市町村をグループ化する。

メインシステム名を [GISCO TOWN (ジスコタウン)] とする。

《GIS Community TOWN》



(2) サブシステム

モデル地域として遠紋12市町村を地域ごとにサブシステム化し、それぞれにサブシステム名を付与する

例：紋別市住宅地図情報システム Aries

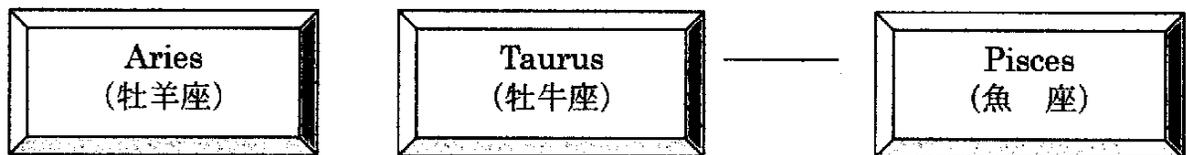


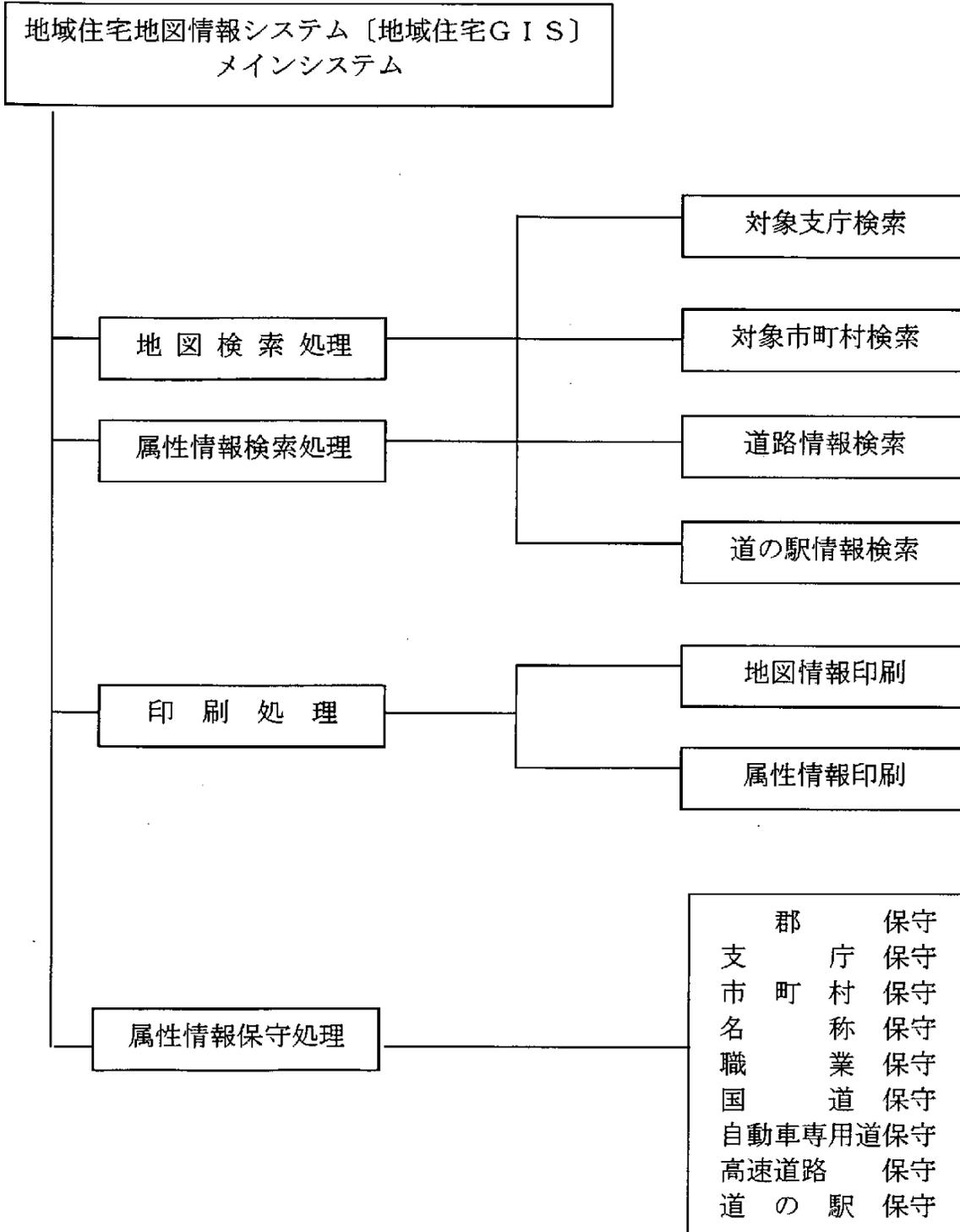
図1-2 システム構成イメージ

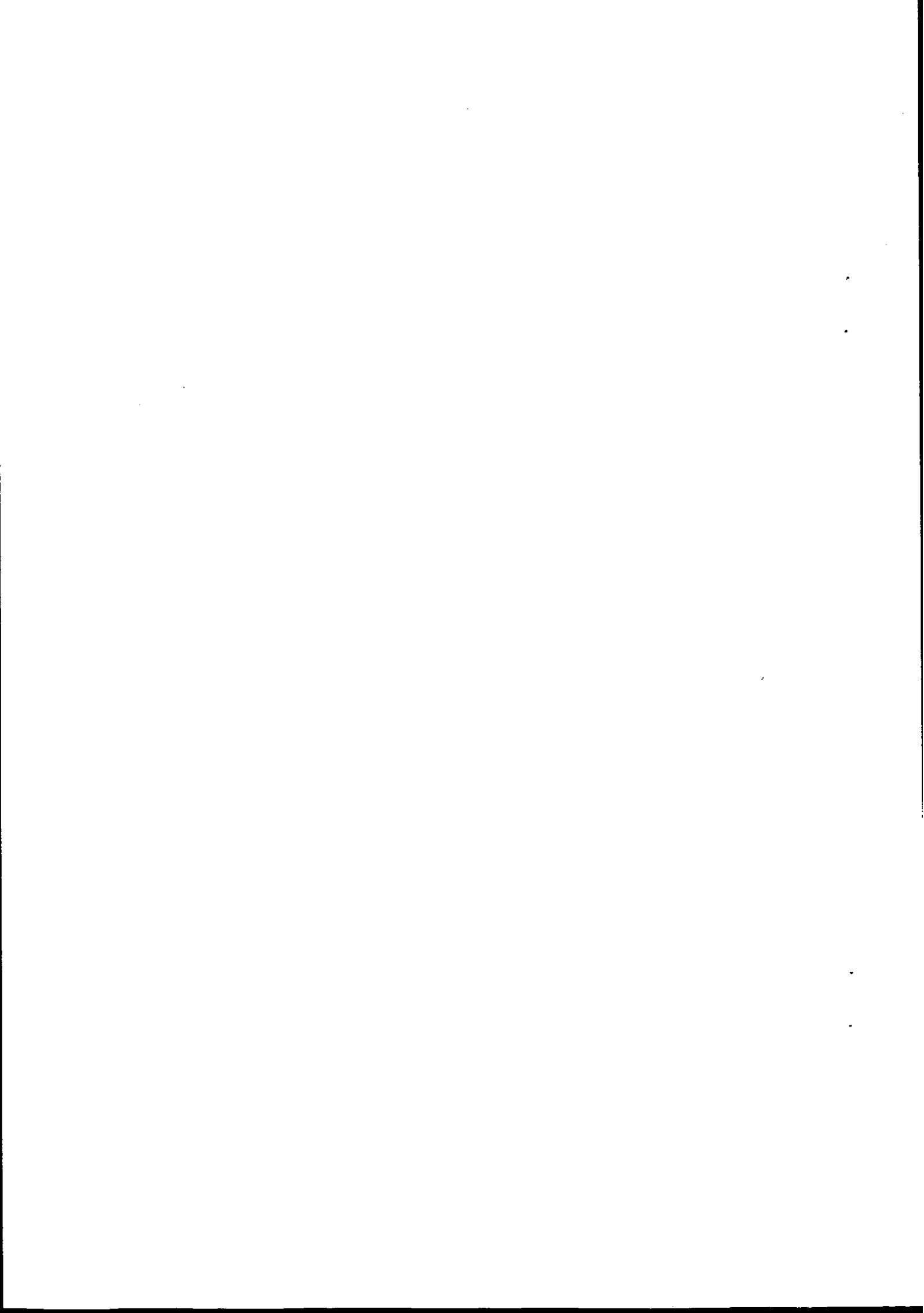
The first part of the report
 deals with the general
 situation of the country
 and the progress of
 the work during the
 year. It is followed by
 a detailed account of
 the various projects
 which have been carried
 out during the year.
 The report concludes
 with a summary of the
 results obtained and
 a list of the names of
 the persons who have
 been engaged in the
 work.

The second part of the
 report deals with the
 results of the various
 projects which have
 been carried out during
 the year. It is divided
 into several sections,
 each dealing with a
 different project. The
 first section deals with
 the work done in the
 field of geology, and
 the second section
 deals with the work
 done in the field of
 biology. The third
 section deals with the
 work done in the field
 of physics, and the
 fourth section deals
 with the work done in
 the field of chemistry.
 The fifth section deals
 with the work done in
 the field of mathematics.
 The sixth section deals
 with the work done in
 the field of astronomy.
 The seventh section
 deals with the work
 done in the field of
 meteorology. The eighth
 section deals with the
 work done in the field
 of oceanography. The
 ninth section deals with
 the work done in the
 field of anthropology.
 The tenth section deals
 with the work done in
 the field of sociology.
 The eleventh section
 deals with the work
 done in the field of
 political science. The
 twelfth section deals
 with the work done in
 the field of economics.
 The thirteenth section
 deals with the work
 done in the field of
 history. The fourteenth
 section deals with the
 work done in the field
 of art. The fifteenth
 section deals with the
 work done in the field
 of music. The sixteenth
 section deals with the
 work done in the field
 of literature. The
 seventeenth section
 deals with the work
 done in the field of
 philosophy. The
 eighteenth section
 deals with the work
 done in the field of
 religion. The nineteenth
 section deals with the
 work done in the field
 of ethics. The twentieth
 section deals with the
 work done in the field
 of logic. The twenty-
 first section deals with
 the work done in the
 field of metaphysics.
 The twenty-second
 section deals with the
 work done in the field
 of epistemology. The
 twenty-third section
 deals with the work
 done in the field of
 ontology. The twenty-
 fourth section deals
 with the work done in
 the field of cosmology.
 The twenty-fifth
 section deals with the
 work done in the field
 of teleology. The
 twenty-sixth section
 deals with the work
 done in the field of
 axiology. The twenty-
 seventh section deals
 with the work done in
 the field of aesthetics.
 The twenty-eighth
 section deals with the
 work done in the field
 of poetics. The twenty-
 ninth section deals
 with the work done in
 the field of rhetoric.
 The thirtieth section
 deals with the work
 done in the field of
 dialectics. The thirty-
 first section deals with
 the work done in the
 field of hermeneutics.
 The thirty-second
 section deals with the
 work done in the field
 of lexicology. The
 thirty-third section
 deals with the work
 done in the field of
 etymology. The thirty-
 fourth section deals
 with the work done in
 the field of philology.
 The thirty-fifth
 section deals with the
 work done in the field
 of linguistics. The
 thirty-sixth section
 deals with the work
 done in the field of
 phonetics. The thirty-
 seventh section deals
 with the work done in
 the field of phonology.
 The thirty-eighth
 section deals with the
 work done in the field
 of morphology. The
 thirty-ninth section
 deals with the work
 done in the field of
 syntax. The fortieth
 section deals with the
 work done in the field
 of semantics. The forty-
 first section deals with
 the work done in the
 field of pragmatics.
 The forty-second
 section deals with the
 work done in the field
 of sociolinguistics.
 The forty-third
 section deals with the
 work done in the field
 of applied linguistics.
 The forty-fourth
 section deals with the
 work done in the field
 of second language
 acquisition. The forty-
 fifth section deals with
 the work done in the
 field of language
 teaching. The forty-
 sixth section deals
 with the work done in
 the field of language
 testing. The forty-
 seventh section deals
 with the work done in
 the field of language
 assessment. The forty-
 eighth section deals
 with the work done in
 the field of language
 evaluation. The forty-
 ninth section deals
 with the work done in
 the field of language
 improvement. The
 fiftieth section deals
 with the work done in
 the field of language
 development.

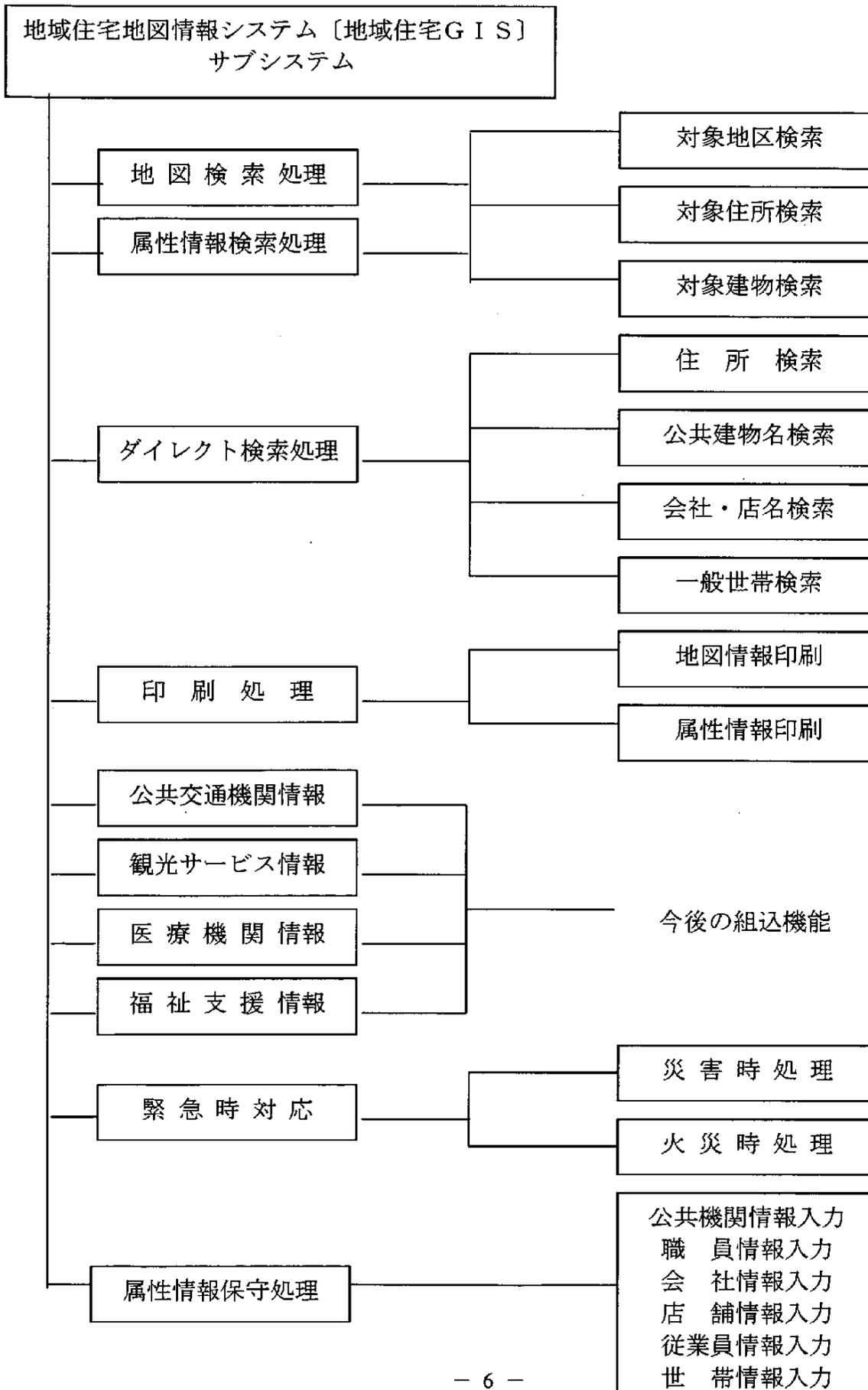
3. 4 システム構成図

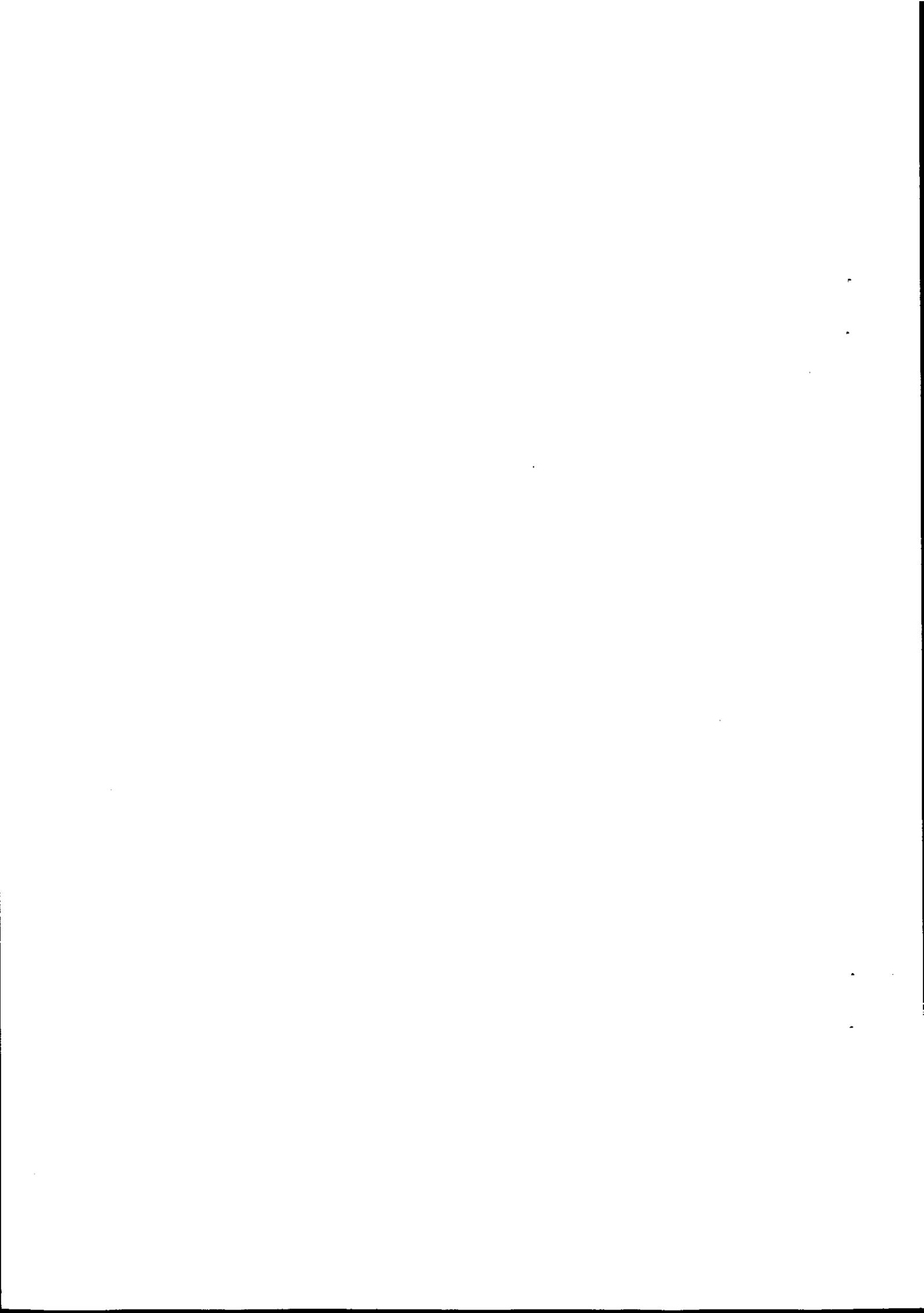
(1) メインシステム





(2) サブシステム

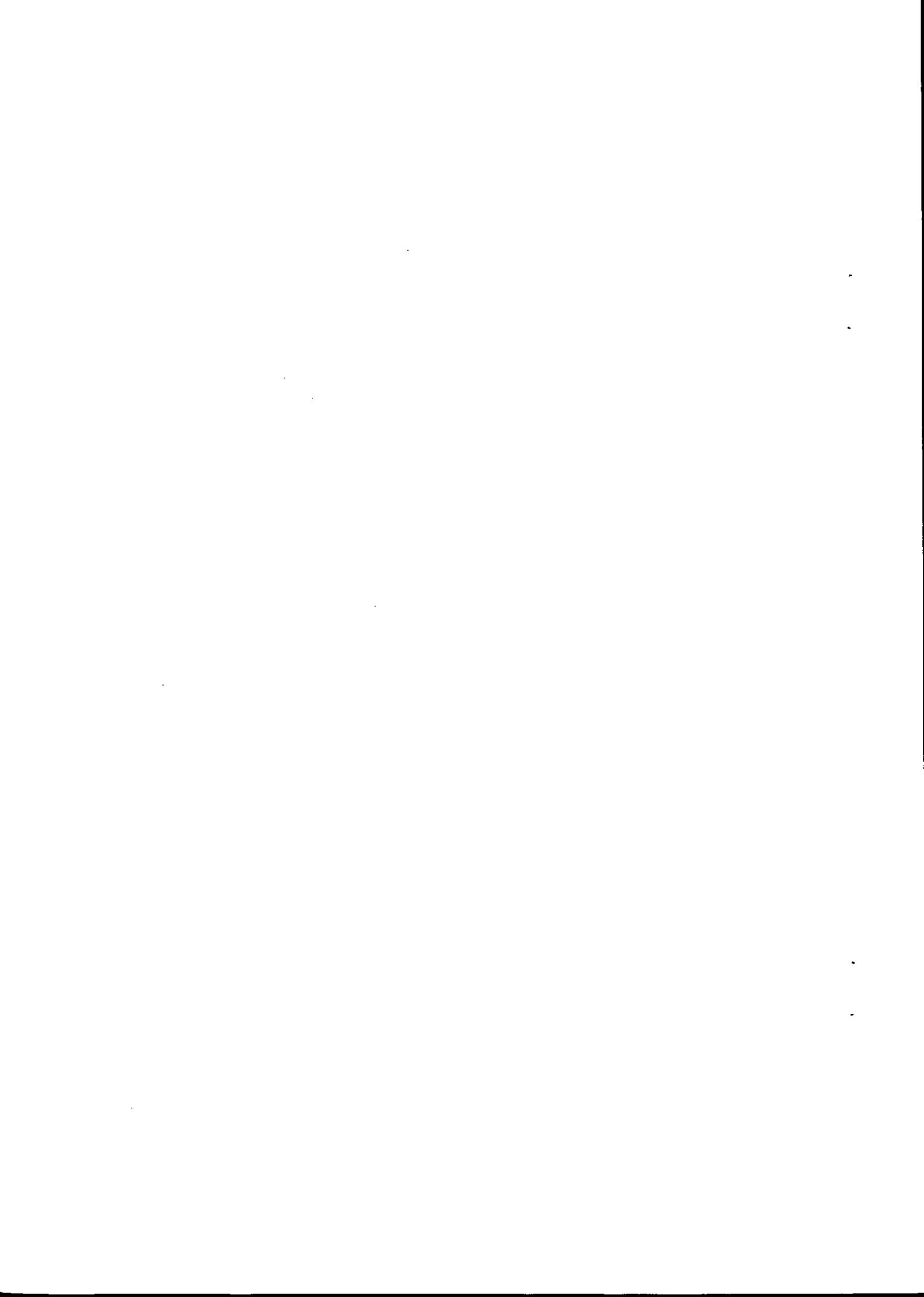




4. 機能

4. 1 機能概要

- 地域地図情報として多方面からの検索機能
- 地図・属性情報双方向からの分類検索機能
 - 地図の分類
 - ・ 地区ごとに分類
 - ・ 地区内住所ごとに分類
 - ・ 公共機関・施設、建物、会社、店舗、一般住宅ごとに分類
 - 属性データの分類
 - ・ 地区情報、丁目情報、建物情報ごとに分類
 - ・ 公共機関情報、公共施設情報、職員情報ごとに分類
 - ・ 会社・店情報、従業員情報ごとに分類
 - ・ 世帯情報、世帯員情報ごとに分類
- 住宅マップ機能、災害対応マップ機能
- 地図・属性情報検索結果の印刷機能
- 各種属性データ保守機能
- その他機能として地番・住居表示地区表示機能
- 今後の組込機能として、公共交通機関情報・観光サービス情報・医療機関情報・福祉支援情報の拡張



4. 2 機能詳細

4. 2. 1 メインシステム機能

(1) メインシステム画面構成

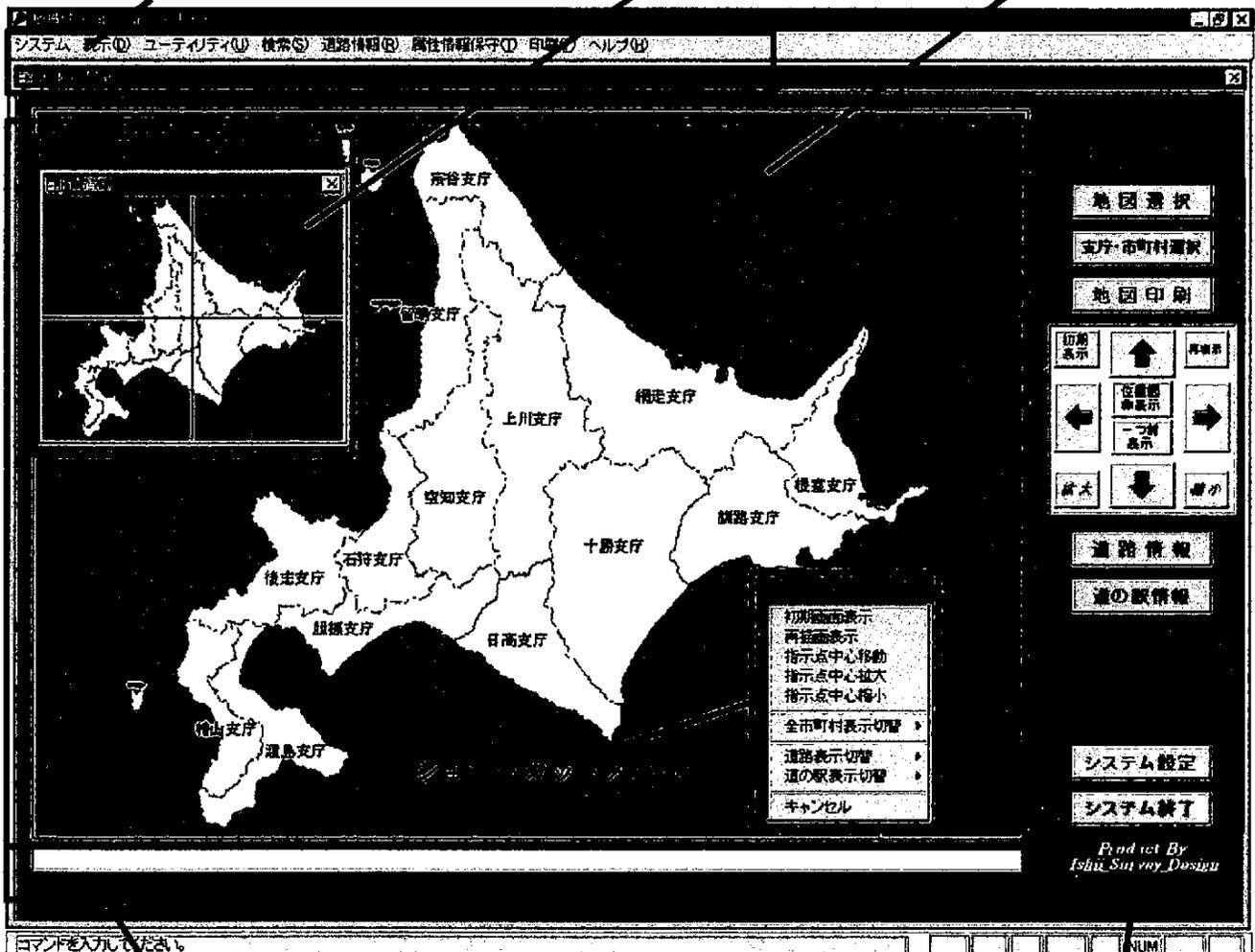
・メインシステム画面から、システム管理者の作業、一般利用者の作業またはサブシステムの呼び出しなどすべての作業を行う。

- | | |
|---------------|--|
| ① メインメニュー | 地図操作及び各種機能を選択する。 |
| ② 操作ボタン | 地図操作及び利用頻度の高い機能が集約されている。 |
| ③ ショートカットメニュー | 地図表示領域をマウス左ボタンクリック又はドラッグすることで表示するメニュー。 |
| ④ 地図表示領域 | 地図の表示を行う場所。
<ul style="list-style-type: none"> ● マウス左ボタンクリック又はドラッグ操作でショートカットメニューを表示する。 ● マウス右ボタンドラッグで地図のスクロールを行う。 |
| ⑤ メッセージボックス | 各機能を選択すると、操作説明ガイダンスを表示する。 |
| ⑥ 位置図 | 地図表示領域で表示されている地図の中心を表示する。 |

メインメニュー

位置図

地図表示領域



メッセージボックス

図 1-3 メインシステム画面

操作ボタン

(2) 地図選択機能

- ・地図上の支庁及び市町村を選択する。地図の表示状態により選択対象が異なる。
(※操作をキャンセルしたい場合、マウス右ボタンをクリックする。)

① 支庁のみが表示されている場合

- 指示した支庁内の市町村を表示する。
- 引き続き、市町村の選択を行う。

② 市町村が表示されている場合

- 市町村指示により各市町村のサブシステム（住宅地図）を起動する。
- 支庁選択に戻る場合、初期画面表示を行う。

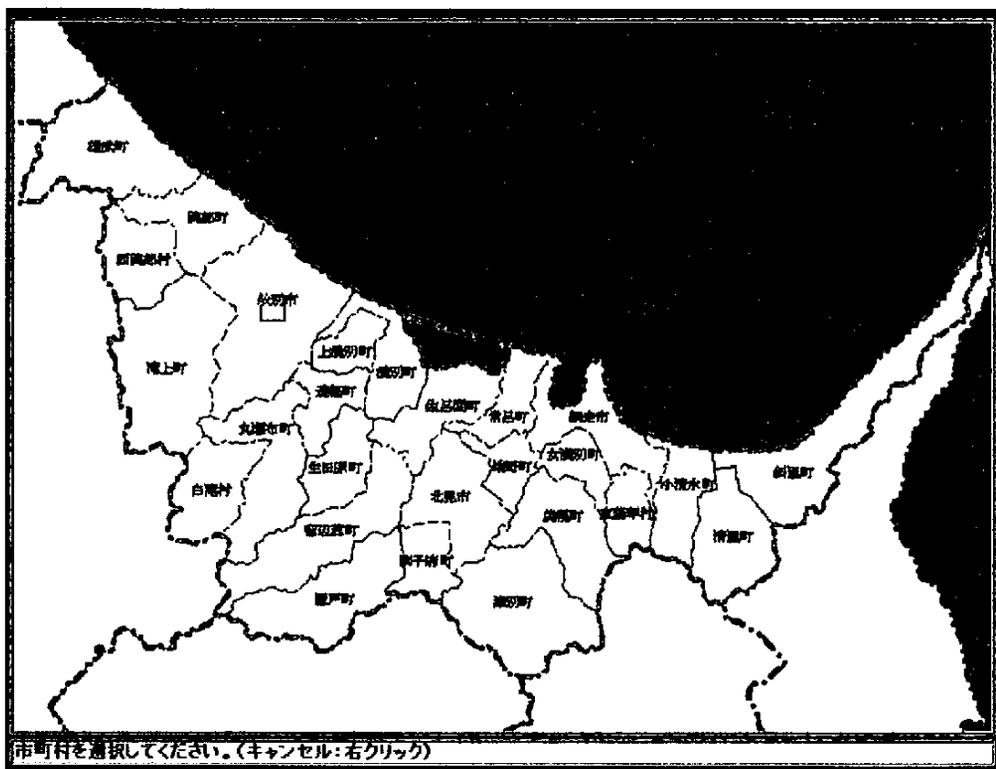


図 1-4 地図選択画面

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that this is essential for the proper management of the organization's finances and for ensuring compliance with applicable laws and regulations.

2. The second part of the document outlines the specific procedures that should be followed when recording transactions. This includes the use of standardized forms and the requirement that all entries be supported by appropriate documentation.

3. The third part of the document discusses the importance of regular audits and reviews of the financial records. It notes that these activities are necessary to identify any errors or irregularities and to ensure that the records are accurate and complete.

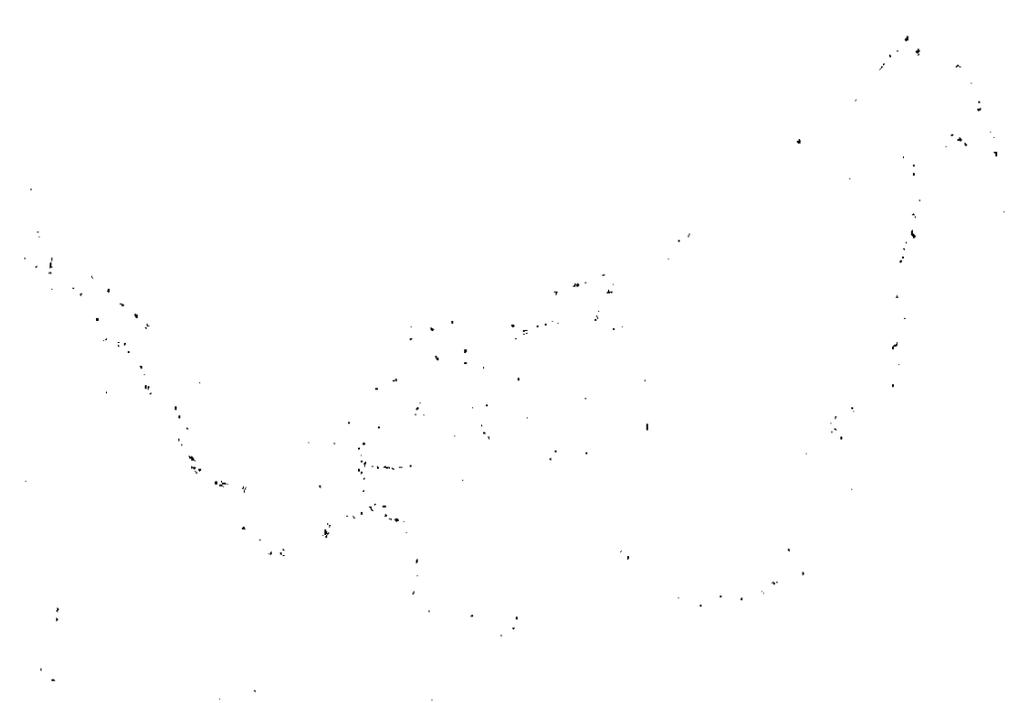


Figure 1: [Illegible text]

(3) 支庁・市町村選択機能

・支庁名と市町村名を一覧から選択する。

- ① <地図表示>ボタンをクリックすると各市町村のサブシステム（住宅地図）を起動する。
- ② <クリア>ボタンをクリックすると選択した支庁名、市町村名をクリアする。
- ③ <キャンセル>ボタンをクリックすると処理を終了する。

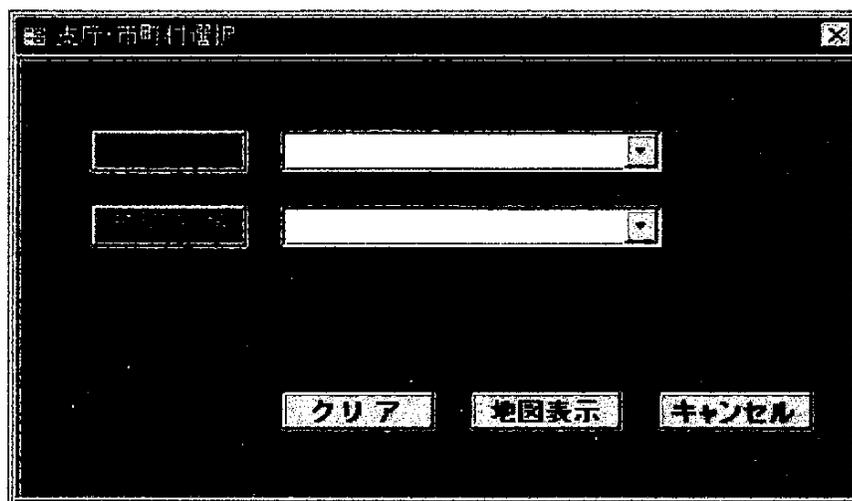


図 1 - 5 支庁・市町村選択画面

(4) 地図印刷機能

・現在表示されている地図を印刷する。

- ① プリンタ出力ダイアログで以下の設定を行う。
 - 出力形式、出力スケール、カラー設定、2値出力形式
- ② <プリンタの設定>ボタンをクリックするとプリンタの機種及び用紙設定等を行う。
- ③ <印刷プレビュー>ボタンをクリックすると印刷イメージをプレビューする。
- ④ <印刷開始>ボタンをクリックすると印刷を開始する。
- ⑤ <キャンセル>ボタンをクリックすると印刷機能を終了する。

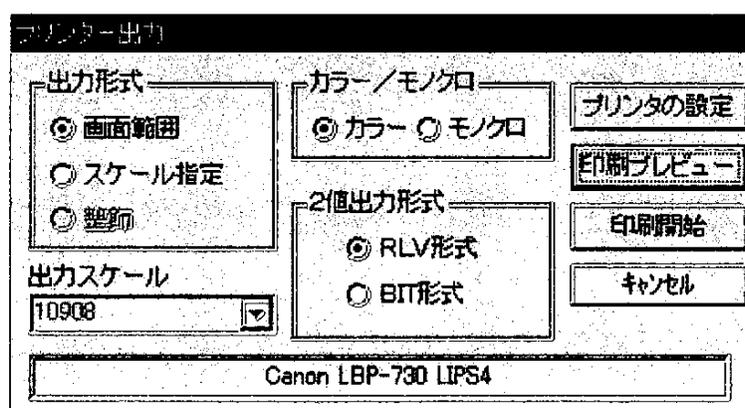


図 1 - 6 印刷画面

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

(5) 道路情報表示機能 (オプション機能)

・国道・高速道路・自動車専用道路の各情報を表示する。

- ① 各道路の表示。(国道表示、高速・自動車専用道路表示)
- ② 道路情報を選択し、地図上の道路を指示する。
- ③ 複数の道路が選択された場合は、右クリックで次の道路を指定する。

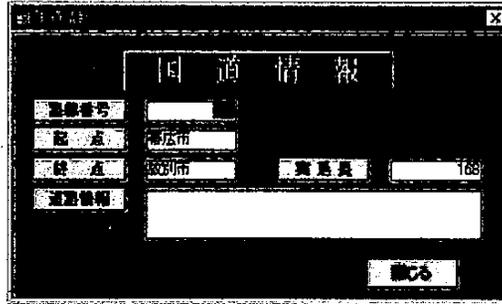


図 1 - 7 国道情報表示画面

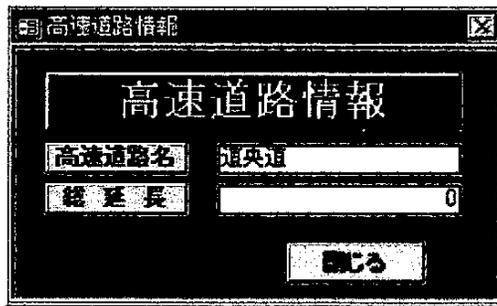


図 1 - 8 高速道路情報表示画面

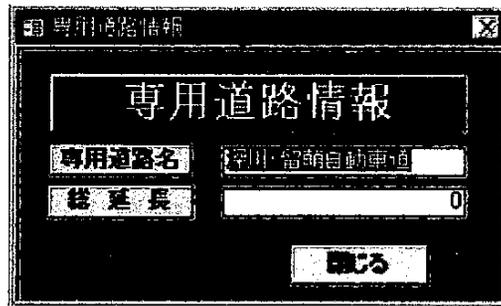


図 1 - 9 自動車専用道路情報表示画面

STATE OF TEXAS, COUNTY OF DALLAS

Know all men that I, the undersigned, do hereby certify that the following is a true and correct copy of the original of the same as the same appears in the records of the County of Dallas, State of Texas, to-wit:

...

...

...

(6) 道の駅情報表示機能 (オプション機能)

- ・道の駅情報を表示する。

① 道の駅情報を選択し、地図上の道の駅を指示する。

道の駅情報	
道の駅コード	
道の駅名(カナ)	オホーツクモヘツ
道の駅名(漢字)	オホーツク紋別
電話番号	01562-3-5400
FAX番号	
駅長名	紋別市長 赤井 邦男
住所(カナ)	モヘツクモヘツクモヘツ63ウ
住所(漢字)	紋別市元紋別1番地6号
休館日	毎週月曜日 祝祭日の翌日 年末年始(12/29~1/3)
営業時間	9:30~16:30
駐車場	130
その他案内	地域情報と案内人・地図・観光パンフレット
売店名	売店
売店営業時間	
レストラン名	滝氷里(ふるまじ)
レストラン営業時間	
閉じる	

図1-10 道の駅情報表示画面

1944

1944 - 1945

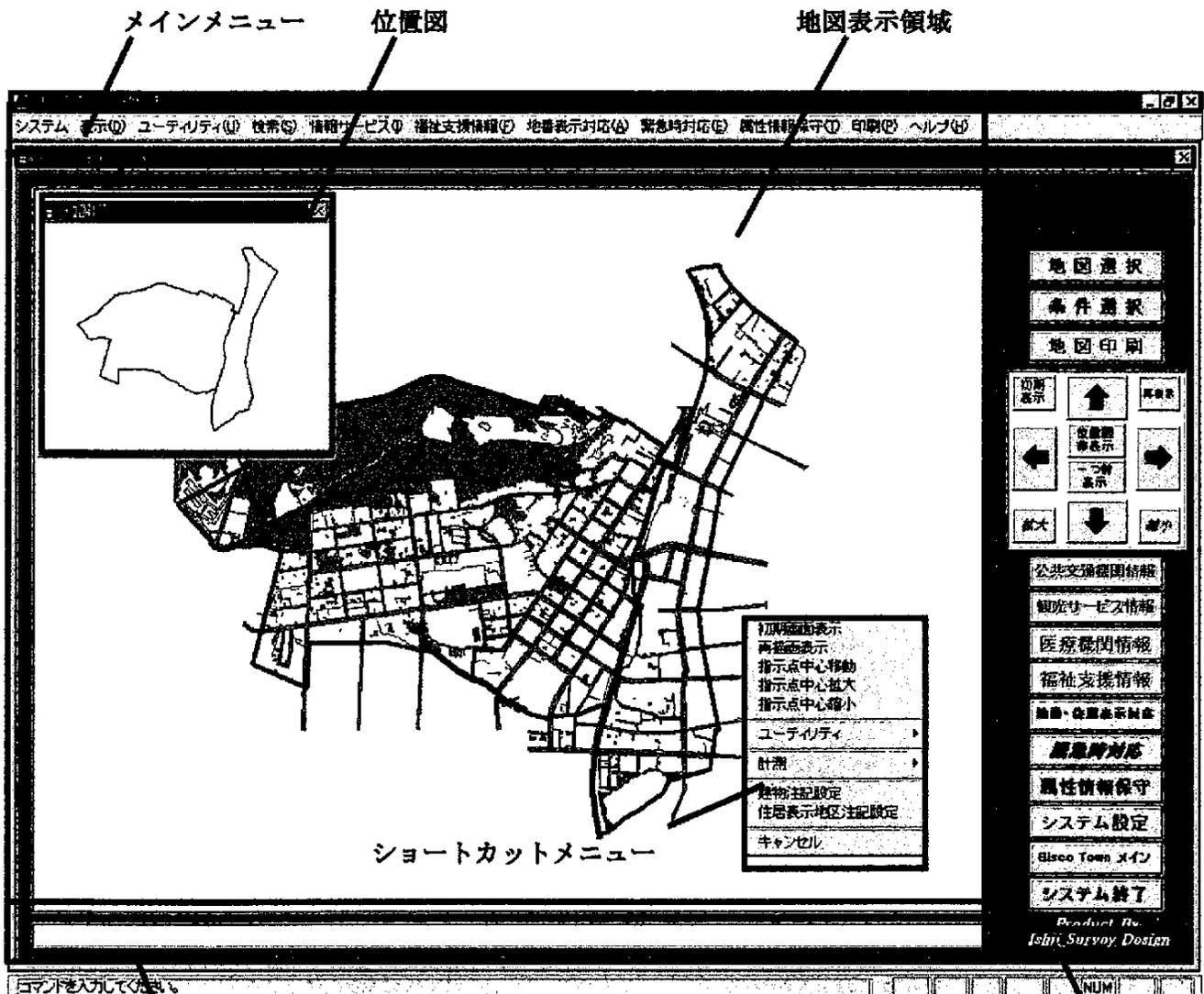
1944

1944

4. 2. 2 サブシステム機能

(1) サブシステム画面構成

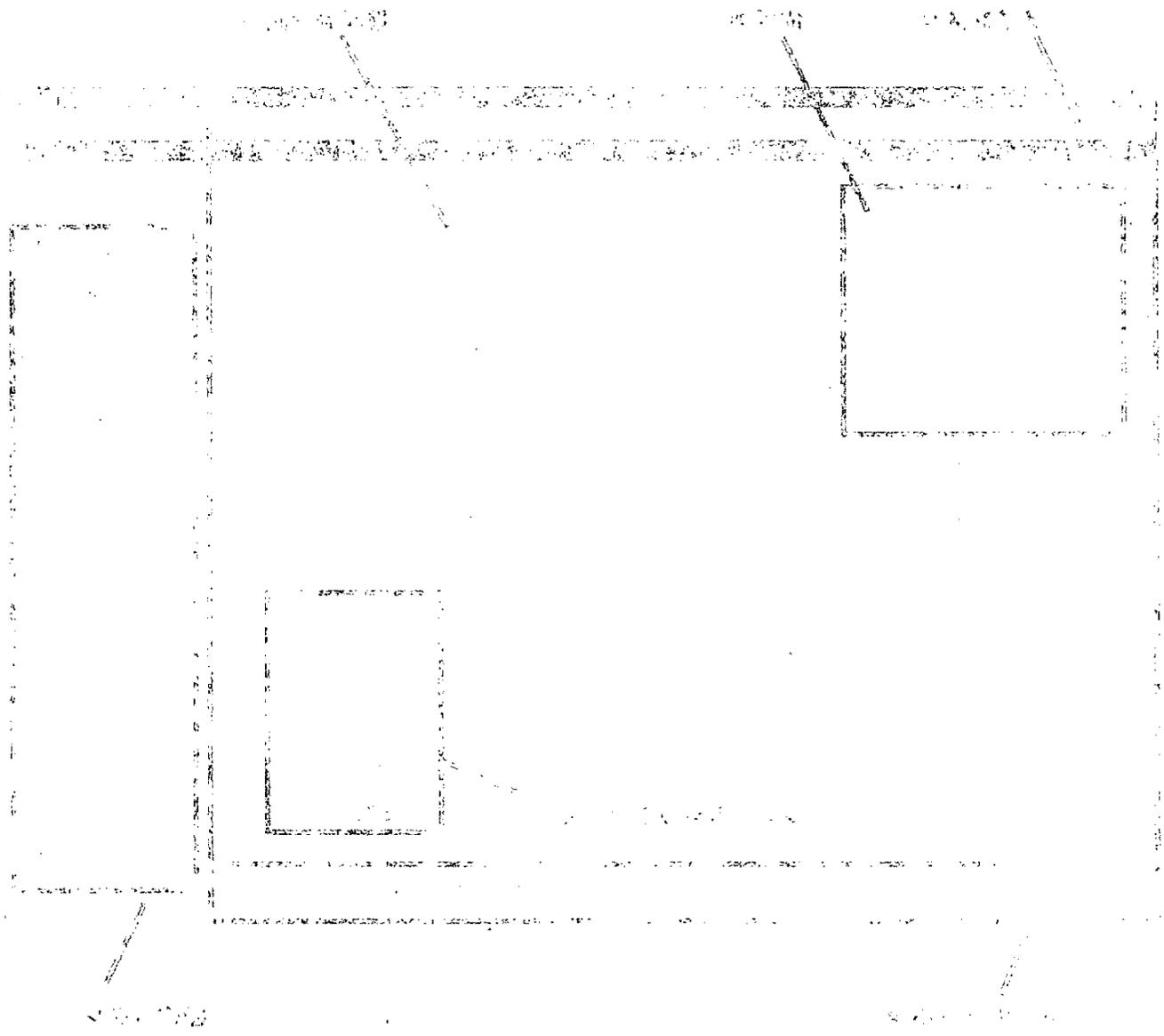
- ・メインシステムで選択した市町村の詳細地図を表示する。
- ・画面構成及び画面操作方法是メインシステムと同じ。
- ・サブシステムではメニュー構成及び一部の機能がメインシステムとは異なる。



メッセージボックス

図 1-11 サブシステム画面

操作ボタン



(2) 地図選択機能

- ・地図上の地区（字）、丁目、建物を選択する。
- ・地図の表示状態により選択対象が異なる。
（※操作をキャンセルしたい場合はマウス右ボタンをクリックする。）

① 地区（字）の選択

- 地図上に地区界（赤のライン）を表示している場合は、地区（字）の選択になる。
- 地区名（字名）を表示する。クリックした位置の地区を拡大表示し、丁目界も同時に表示する。
- 引き続き、丁目の選択を行う。

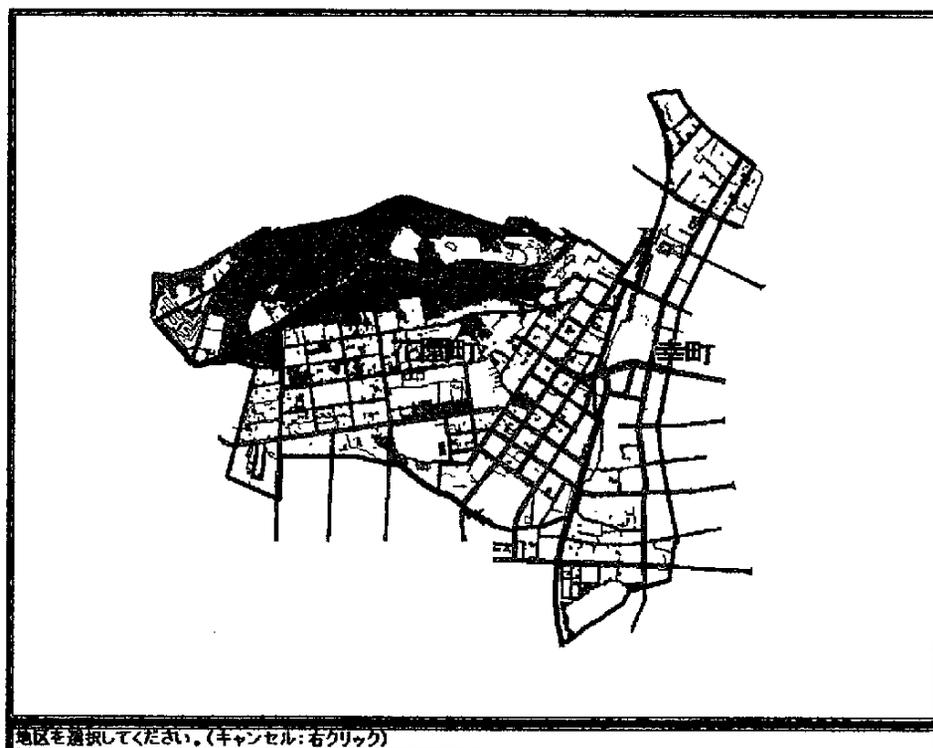
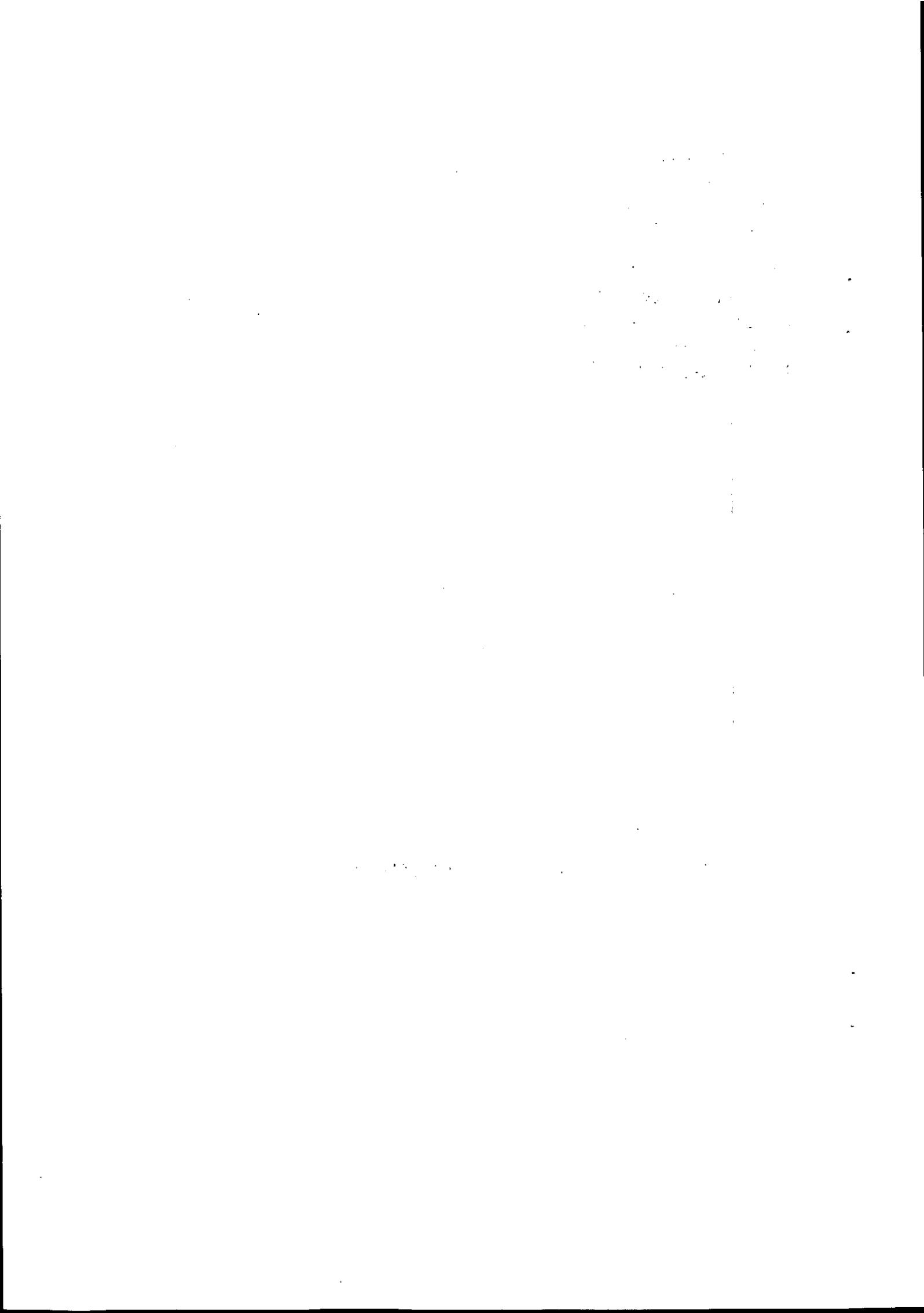


図 1 - 1 2 地区選択画面



② 丁目の選択

- 地図上に丁目界（青のライン）を表示している場合は、丁目の選択になる。
- 丁目名を表示する。クリックした位置の丁目を拡大表示する。
- 引き続き、建物の選択を行う。

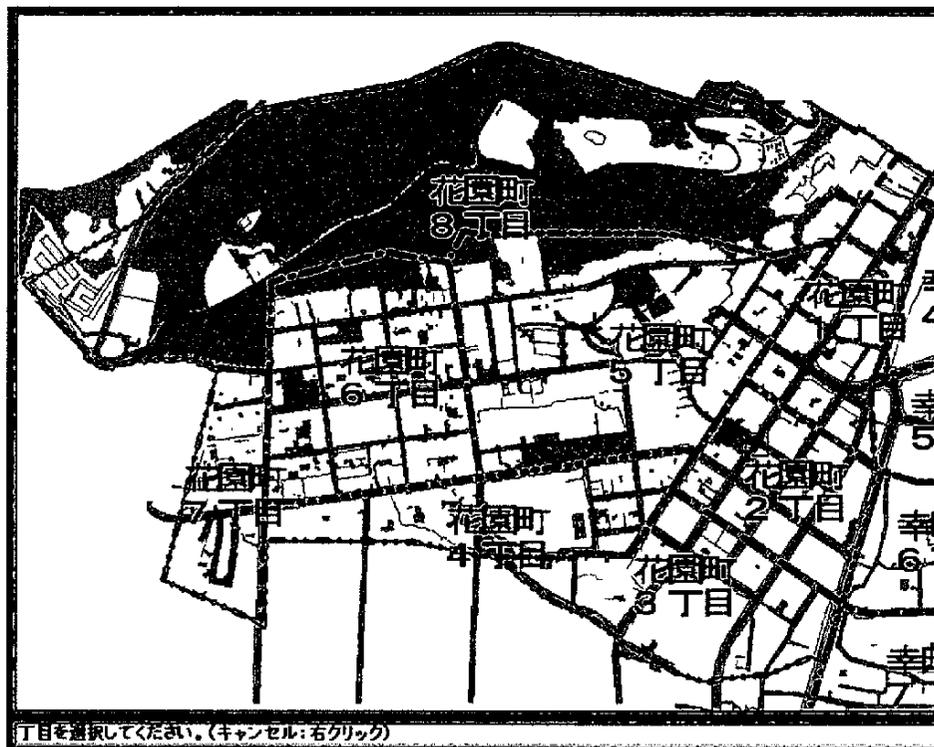
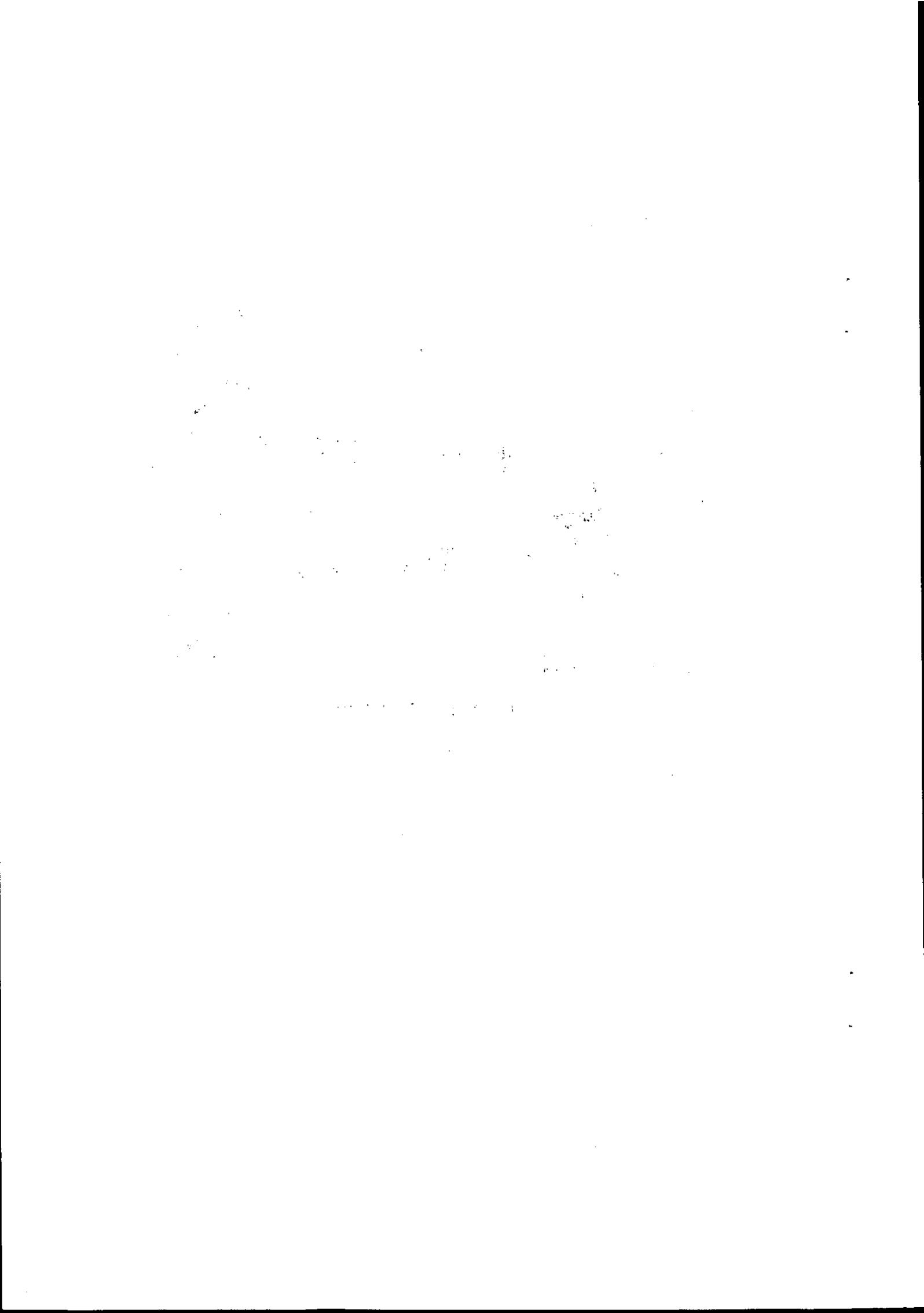


図1-13 丁目選択画面



③ 建物の選択

- 地図上に字界又は丁目界を表示していない場合は、建物の選択になる。
- 建物をクリックすると、その建物の情報を表示する。

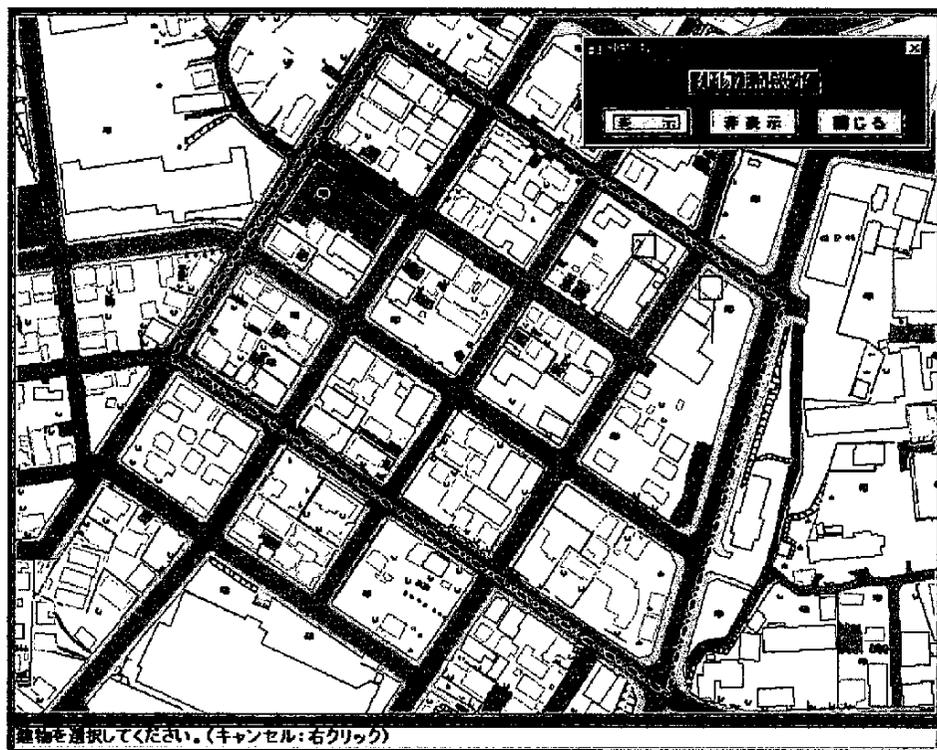


図 1-14 建物選択画面

THE REPORT OF THE

COMMISSION

(3) 条件選択機能

- ・郵便番号から特定できる住所を検索し、その住所内の建物を検索する。
- ・住所から建物を検索する。
- ・公共建物名、会社名、店舗名、住宅名から検索する。
- ・電話番号から検索する。
- ・「地区」、「丁目」、「番地」を選択し、建物をダイレクトに検索する。(簡易検索)
- ・検索結果の一覧を表示する。
- ・検索結果の情報を見る。
- ・検索結果の位置を地図上で確認する。

(※選択した市町村のみ検索が可能。他の市町村については検索できない。)

検索対象選択

検索条件入力

郵便番号検索 住所検索 公共建物検索 会社・店舗検索 住宅検索 電話番号検索 簡易検索

郵便番号 地区 丁目 番地 公共建物名 会社・店名 住宅名入力 電話番号入力

対照所取

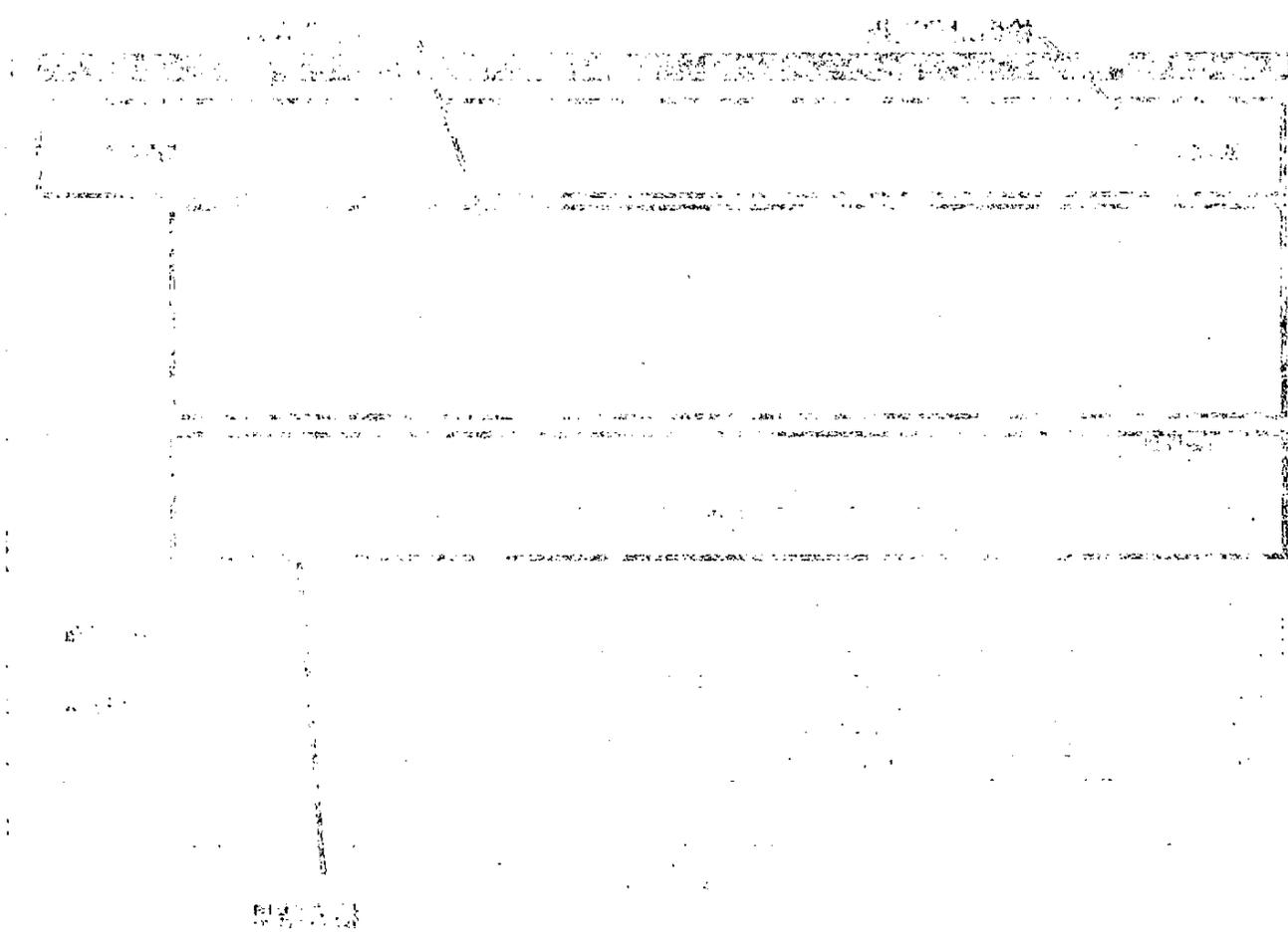
地区 丁目 番地 建物選択

郵便番号 住所(カナ) 住所(漢字) 建物区分 建物固有区分 建物コード 建物名

検索 結果一覧 建物情報 地図表示 終了

図1-15 検索条件設定画面

検索結果



① 郵便番号から検索

- 「検索対象選択」の「郵便番号検索」を選択する。
- 郵便番号を入力する。(7桁のみ対応)
- <検索>ボタンをクリックする。
- 検索結果に一致した地区名とその地区内の対象件数を表示する。
- 引き続き検索結果の丁目、地区、建物の選択を行う。
(※表示している市町村以外の郵便番号は検索できない。)

② 住所から検索

- 「検索対象選択」の「住所検索」を選択する。
- 地区、丁目、番地を入力する。
(※丁目、番地は省略可能。この場合、対象となる建物の一覧検索を行う。)
- <検索>ボタンをクリックすると、一致した住所とその住所内の対象件数を表示する。
- 引き続き検索結果の建物の選択を行う。

③ 公共建物名、会社・店舗名、住宅名から検索

- 「検索対象選択」から目的の項目を選択する。
(※会社名を検索する場合は、「会社・店検索」を選択)
- 名称を入力する。(ワイルドカード“*”が使用可能。)
- <検索>ボタンをクリックする。
- 一致した名称の対象件数と検索結果を表示する。
- 検案件数が複数ある場合は、選択が可能になる。

④ 電話番号から検索

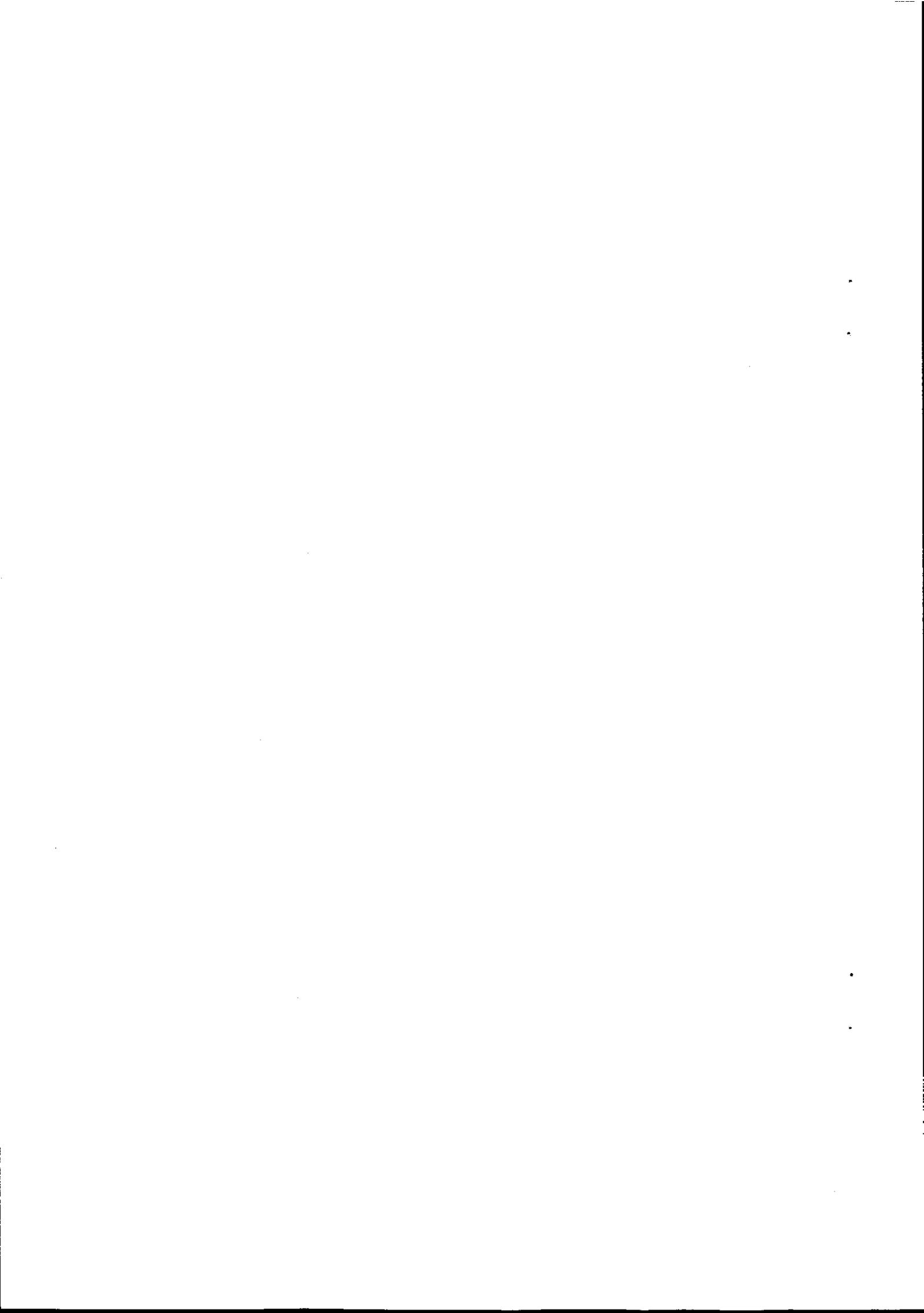
- 「検索対象選択」から「電話番号検索」を選択する。
- 電話番号を入力する。(必ず市街局番から入力する。)
- <検索>ボタンをクリックする。
- 検索結果を表示する。
(※電話番号検索は結果一覧の表示はできない。)
(※表示している市町村以外の電話番号は検索できない。)

⑤ 簡易検索

- 「検索対象選択」から「簡易検索」を選択する。
- 検索結果の地区、丁目、番地、建物を選択する。

⑥ 検索結果の情報を表示

- <建物情報(詳細情報)>ボタンをクリックする。
- 検索結果の詳細情報を表示する。

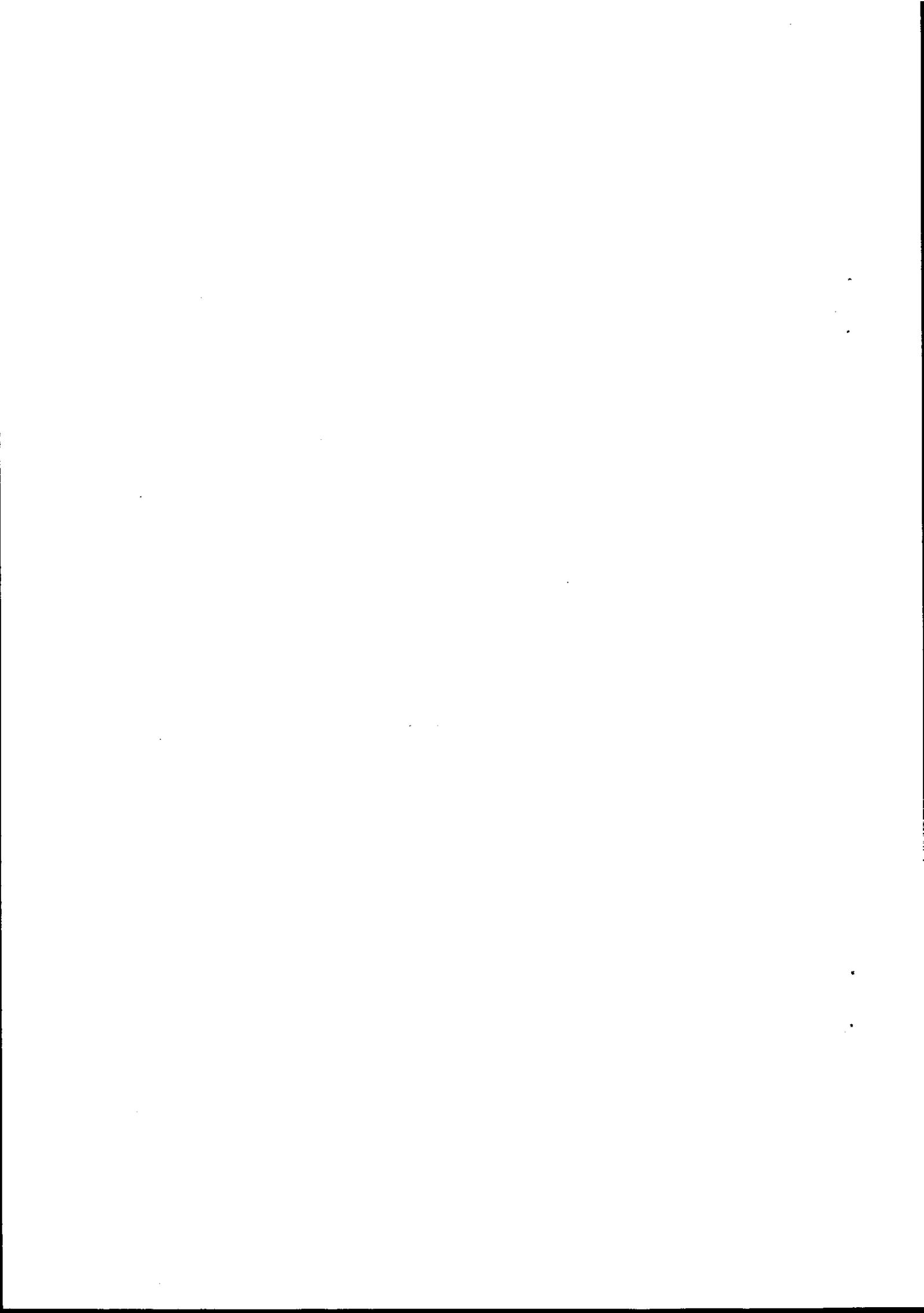


⑦ 検索結果の一覧を表示

- 結果一覧では次の操作が可能。
- 一覧から詳細情報を表示する
- 地図表示可能。
- 一覧の印刷をする。
- 検索終了後、＜結果一覧＞ボタンをクリックする。
- 検索結果を一覧表示する。
(※検索結果によって一覧表の形式が違うが、操作方法は同じ。)

⑧ 地図を表示

- ＜地図表示＞ボタンをクリックする。
- 検索結果の対象建物を地図に表示する。
(※郵便番号検索、住所検索、簡易検索で地区までしか選択していない場合、地区エリアの表示になる。丁目、番地も同様に表示できる。)



(4) 情報表示機能

- ・情報の表示方法は「詳細情報」と「一覧情報」の2種類がある。

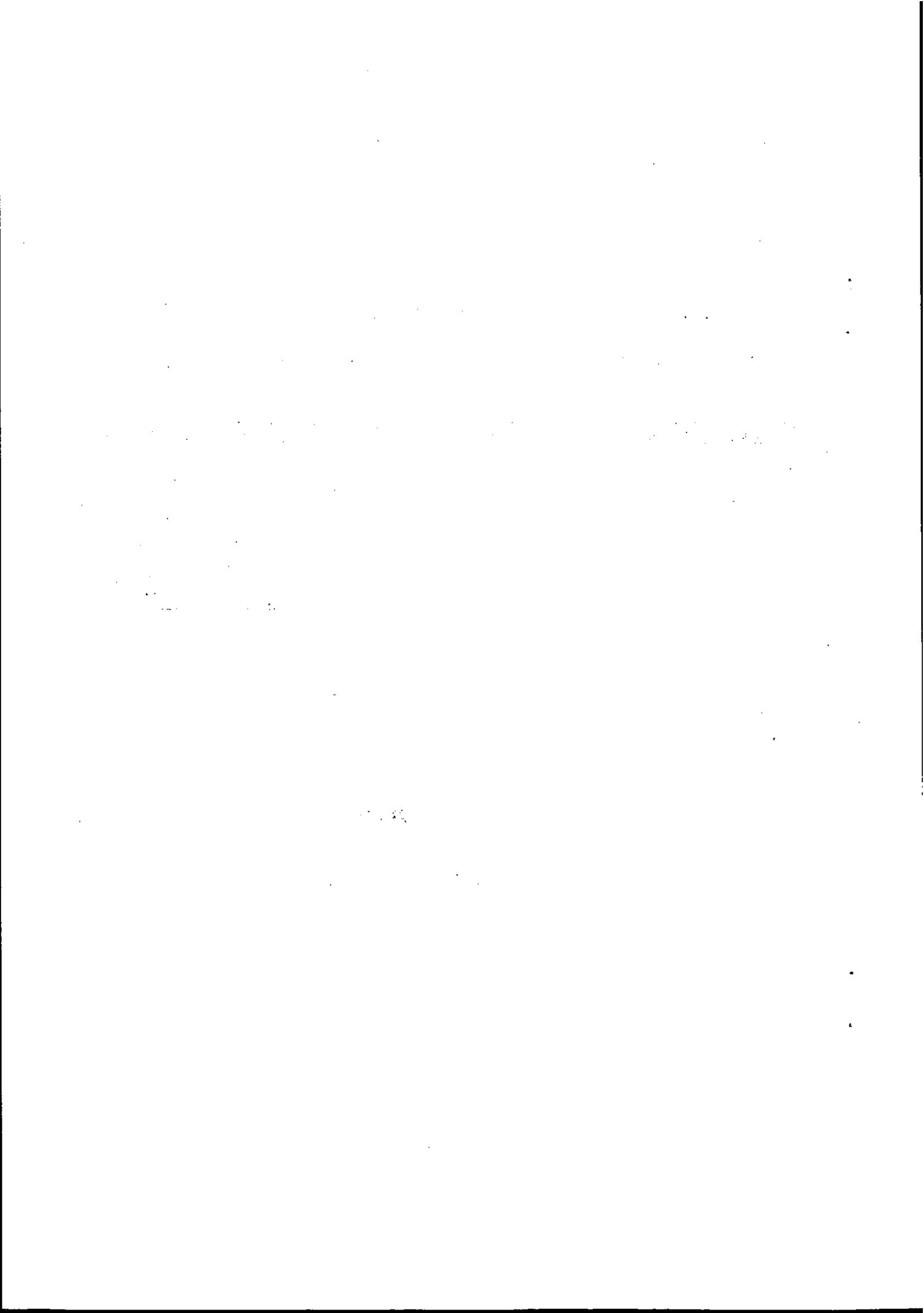
① 詳細情報の表示

- 地図選択、条件検索を行うと情報画面を表示する。
- 建物情報画面ではその建物の入居状況を表示する。
- 入居者の一覧表及び詳細情報の表示が可能。
- <地図表示>ボタンをクリックすると建物の位置を地図に表示する。同時に建物名がある場合には建物名も表示する。
(※建物名を消去したい場合は、建物注記表示機能で消去する。)
- <印刷>ボタンで情報の印刷を行う。

建物コード	20200081
建物名(カタ)	インテックウセカイカモノハウス
建物名(漢字)	石井測量設計株式会社
郵便番号	094-0015
住所(カタ)	ハナアチョウ2チヨウ1-1
住所(漢字)	花園町2丁目1-1
建物区分	企業集合建物
建物属性区分	その他一般企業
会社	3
入居数	

会社一覧 地図表示 印刷 閉じる

図1-16 詳細情報画面



② 一覧表の表示

(※一覧表の形式は数種類あるが、操作方法は同じ。)

● 詳細情報を見る場合

レコードセレクトで知りたい情報を選択する。

<建物情報(詳細情報)>ボタンをクリックする。

● 地図で確認する場合

地図に表示したい建物の地図表示チェックボックスにチェックを付ける。

(複数選択可能)

<地図表示>ボタンをクリックする。

(※<地図表示>ボタンをクリックすると、一覧表、詳細情報等の全ての画面を閉じ地図を表示する。検索結果は残らない。)

● 一覧表を印刷する場合

<印刷>ボタンをクリックする。

※印刷時の注意

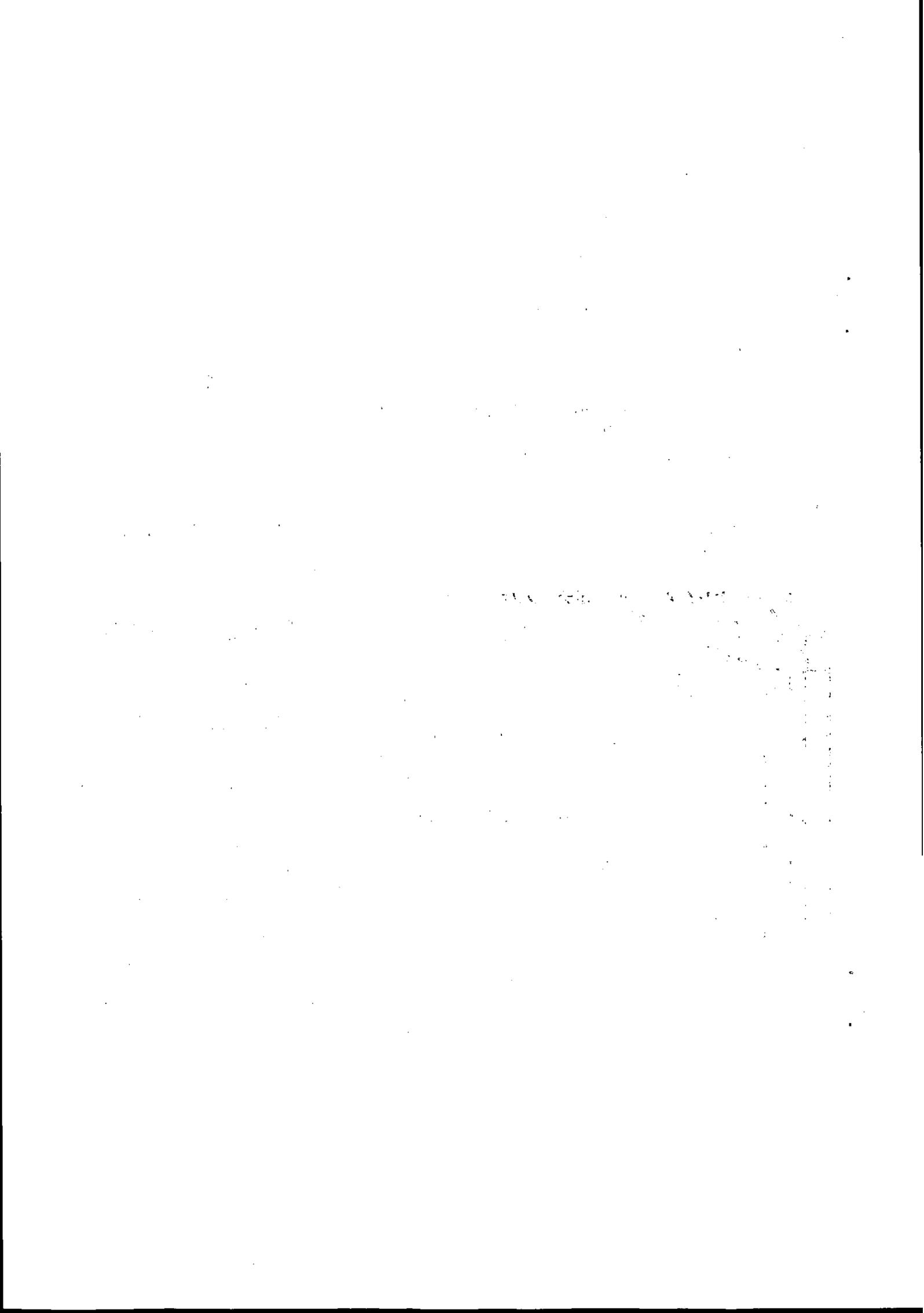
インストール後にあらかじめプリンタの設定が必要。設定をしていない場合、通常使うプリンタで印刷される。

レコードセレクト 地図表示チェックボックス

表示	建物コード	建物区分	建物属性区分	建物名(カナ)	建物名(漢字)
<input type="checkbox"/>	50100001	一般住宅建物	一般世帯	アヤマサオ 宛	安部正雄 宅
<input type="checkbox"/>	50100002	一般住宅建物	二世帯		
<input type="checkbox"/>	50100003	一般住宅建物	一般世帯	イワサキ 宛	池田友悦 宅
<input type="checkbox"/>	50100004	一般住宅建物	一般世帯	ニシムラツキ 宛	西村敏典 宅
<input type="checkbox"/>	50100005	一般住宅建物	一般世帯	ササキ 宛	佐々木 宅
<input type="checkbox"/>	50100006	一般住宅建物	一般世帯	サウゼンイノウ 宛	佐藤善一郎 宅
<input type="checkbox"/>	50100007	その他建物	その他建物		
<input type="checkbox"/>	50100008	一般住宅建物	一般世帯	コバヤシ 宛	小林 宅
<input type="checkbox"/>	50100009	企業単一建物	その他一般企業	カウキョウジドウシャセ化コ	崎津御自動車整備工場
<input type="checkbox"/>	50100010	一般住宅建物	一般世帯	ツキヨコネサ 宛	津御米久 宅
<input type="checkbox"/>	50100011	店舗複合建物	その他店舗	ニガカラス	新田ガラス店

建物情報 地図表示 印刷 閉じる

図1-17 一覧情報画面



(5) 建物注記表示機能

- ・建物注記表示設定を選択する。

(※通常地図に建物を表示すると自動的に表示する。また、建物を表示していない場合は選択できない。)

- ① <表示>ボタンをクリックすると現在表示している地図内の建物名を表示する。
- ② <非表示>ボタンをクリックすると建物名をクリアする。



図 1 - 1 8 建物注記設定画面

(6) 住居表示地区注記表示機能

- ・住居表示地区注記表示設定を選択する。

- ① <表示>ボタンをクリックすると現在表示している地図内の住居を表示する。
- ② <非表示>ボタンをクリックすると住居表示をクリアする。

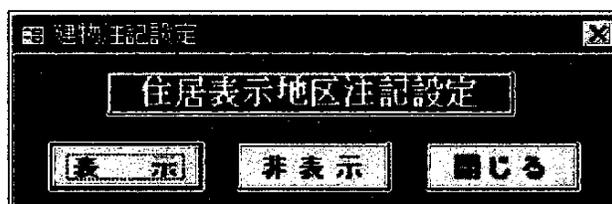


図 1 - 1 9 住居表示地区注記設定画面

(7) 地番注記表示機能

- ・地番注記設定を選択する。

(※地番図表示を選択すると地番図と同時に表示する。また、地番図を表示していない場合は選択できない。)

- ① <表示>ボタンをクリックすると現在表示している地図内の地番を表示する。
- ② <非表示>ボタンをクリックすると地番表示をクリアする。

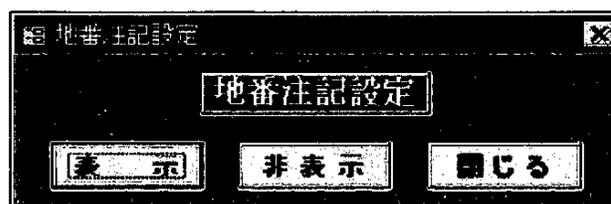


図 1 - 2 0 地番注記設定画面

Faint, illegible text at the top of the page, possibly a header or introductory paragraph.

SECTION 1

Paragraph of text in the middle section, containing several lines of faint, illegible characters.

SECTION 2

Large block of text in the lower middle section, consisting of multiple lines of faint, illegible characters.

SECTION 3

Final block of text at the bottom of the page, containing faint, illegible characters.

(8) 災害対応機能

- ・災害が発生した場合の避難所、災害対応機関の地図表示及び一覧表を表示する。
- ・避難が困難と思われる65歳以上の老人所在世帯、小学生未満が所在する世帯の地図表示及び一覧表を表示する。

- ① 「緊急時対応」の「災害」を選択する。
- ② 緊急時の避難所を赤色で塗りつぶす。
(※避難所の設定は属性情報保守であらかじめ設定が必要。)
- ③ 災害時地図表示設定画面(災害対応メニュー)を表示する。

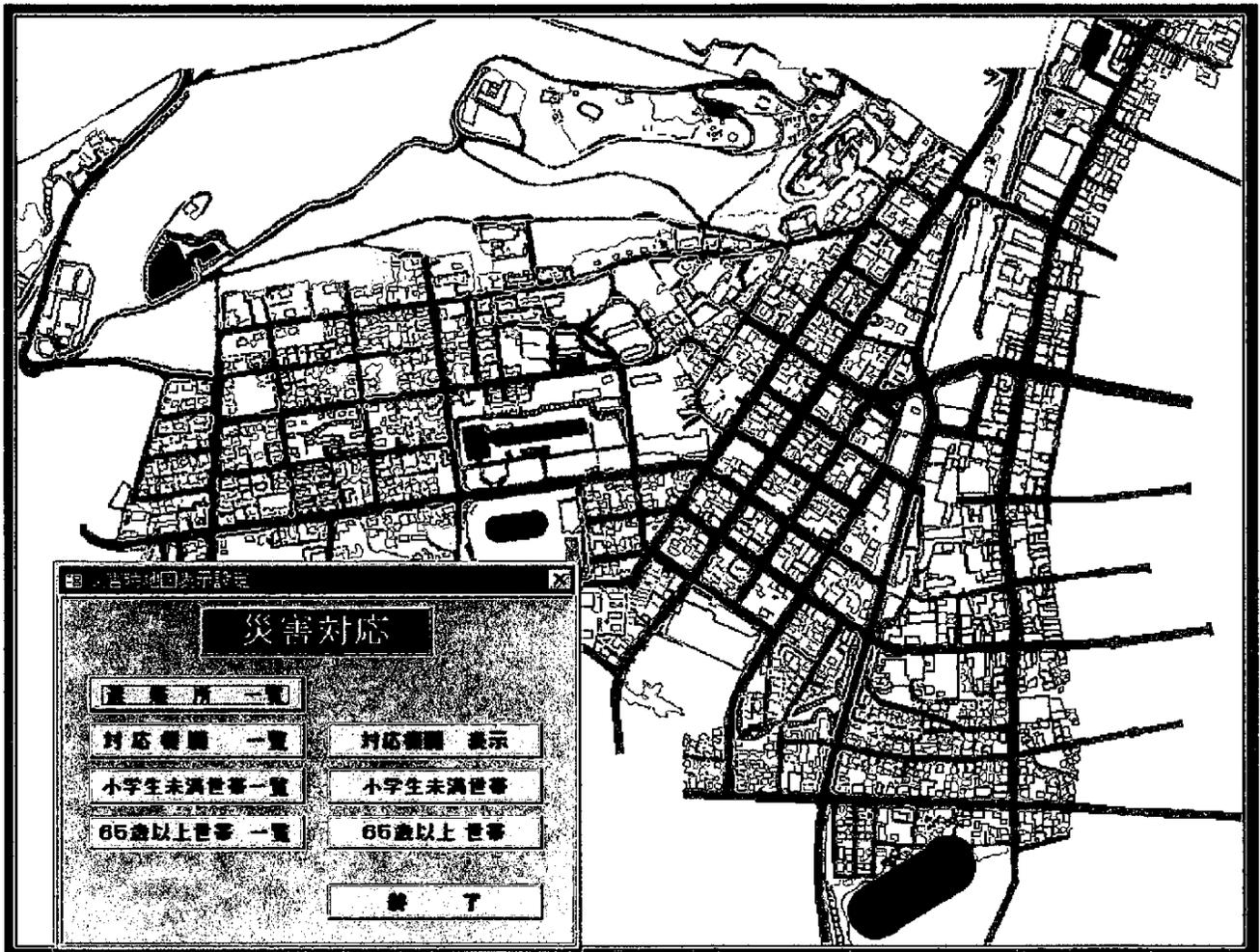
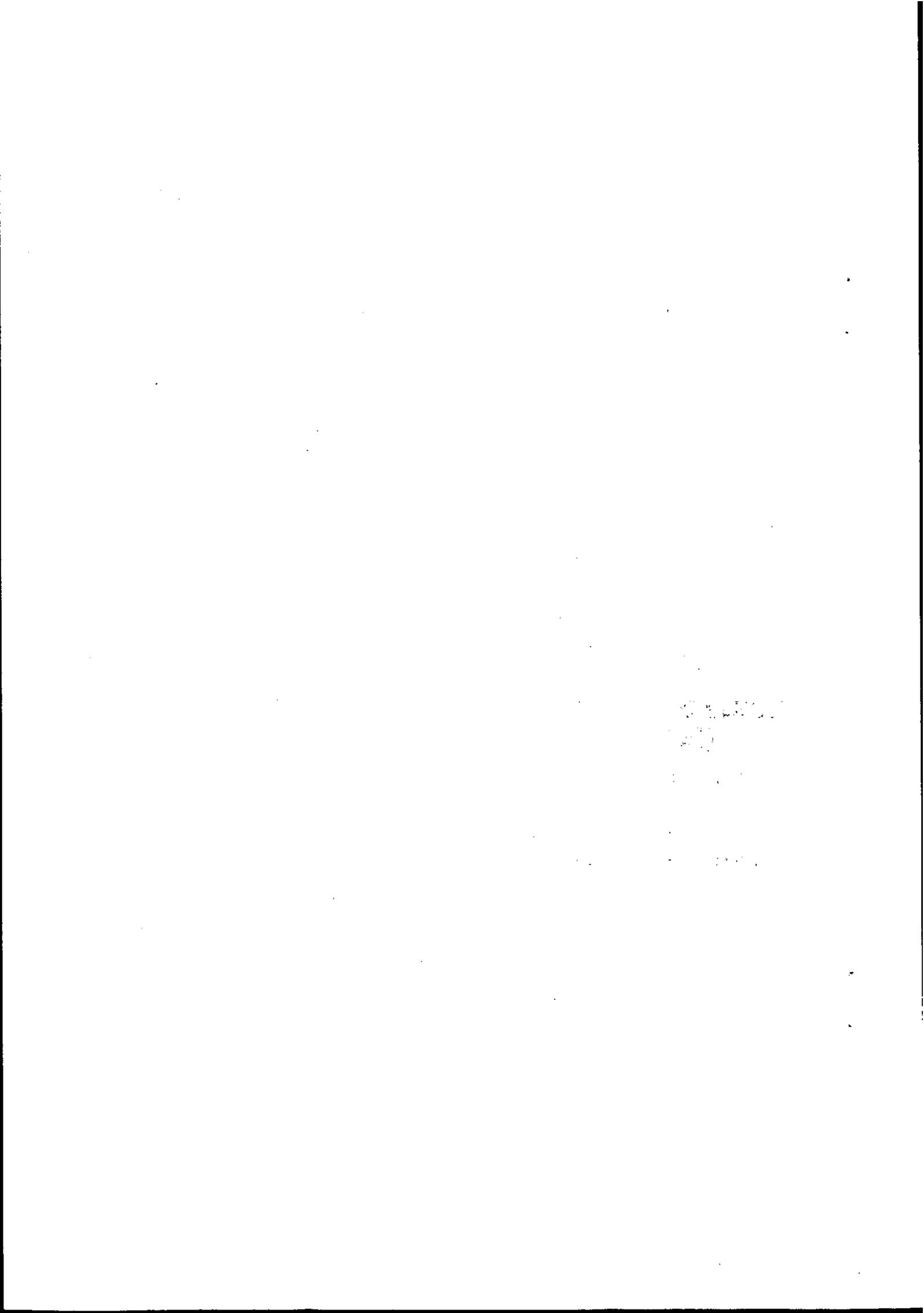
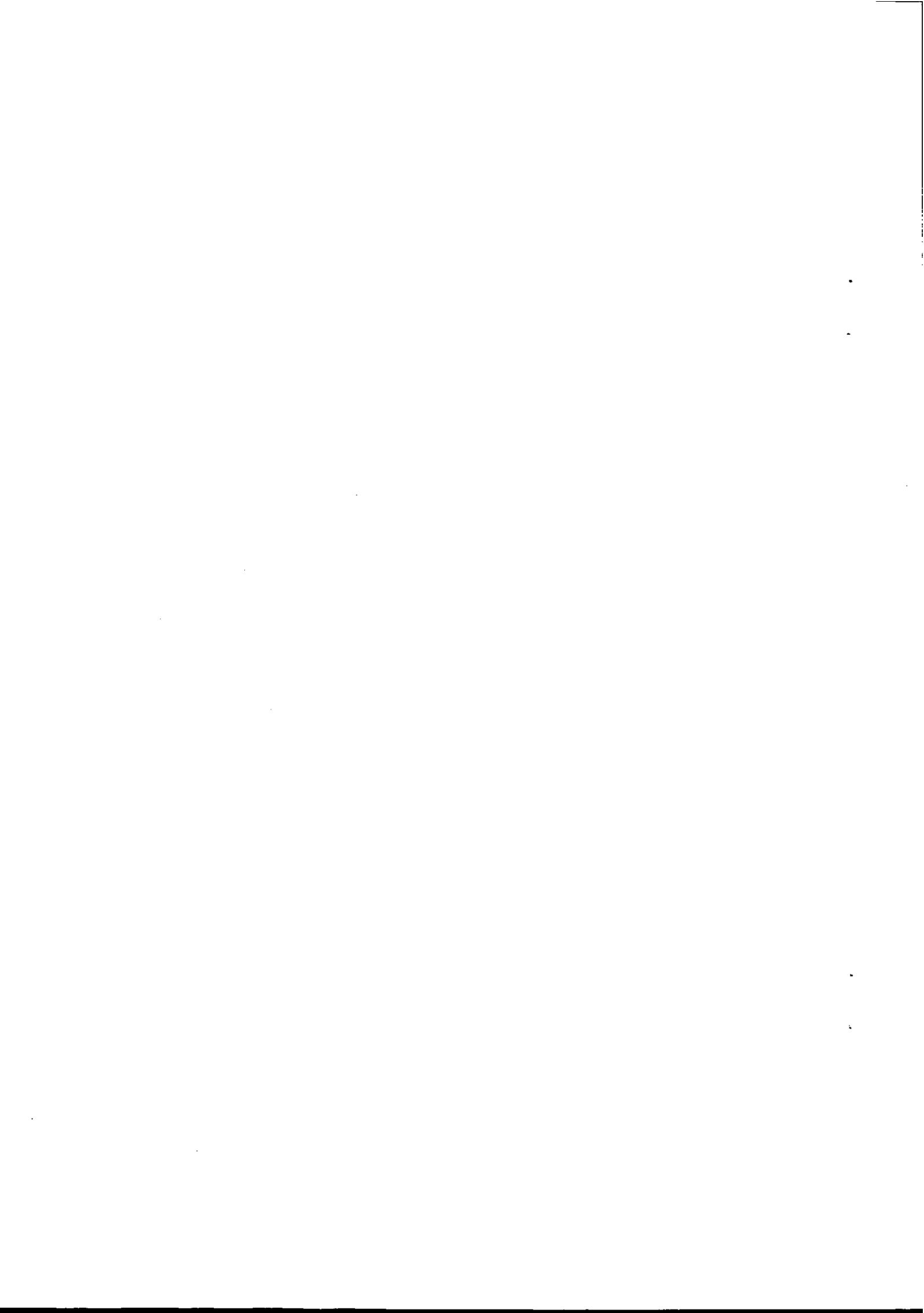


図1-21 災害対応機能画面



- ④ 災害時地図表示設定（災害対応メニュー）
- 避難所一覧 避難所の一覧表を表示する。詳細情報の表示も可能。
 - 対応機関表示 災害時の対応機関を紫色で塗りつぶし、対応機関の一覧表を表示する。
(※公共機関属性情報保守で、災害対応機関の設定が必要。)
 - 対応機関一覧 対応機関の一覧表を表示する。
(※対応機関表示後でなければ一覧を表示しない。)
 - 小学生未満世帯 小学生未満所在世帯を青色で塗りつぶし、一覧表を表示する。
(※属性情報保守で世帯情報の入力が必要。)
 - 小学生未満世帯一覧 小学生未満所在世帯の一覧表を表示する。
(※小学生未満世帯選択後でなければ一覧を表示しない。)
 - 65歳以上世帯 65歳以上の老人所在世帯を茶色で塗りつぶし、一覧表を表示する。
(※属性情報保守で世帯情報の入力が必要です。)
 - 65歳以上世帯一覧 65歳以上老人所在世帯の一覧表を表示する。
(※65歳以上世帯選択後でなければ一覧を表示しない。)
- ⑤ 災害時地図表示設定の<終了>ボタンをクリックすると災害対応機能を終了する。



(9) 火災対応機能

- ・火災発生建物の情報の表示及び、危険エリアのシミュレーションを行う。

① 「緊急時対応」の「火災」を選択する。



図 1 - 2 2 火災対応機能画面

② 火災発生指示画面を表示する。

③ 火災発生場所を地図上又は、建物名から選択する。

- 地図上で指示する場合

<地図指示> ボタンをクリックし、火災発生の場所を指示する。この場合建物以外でも指示は可能。

- 建物を選択する場合

<建物選択> ボタンをクリックすると地区、丁目、番地、建物の選択が可能になる。目的の建物を選択する。

指示を行った場所又は選択した建物に「火災発生マーク」を表示する。



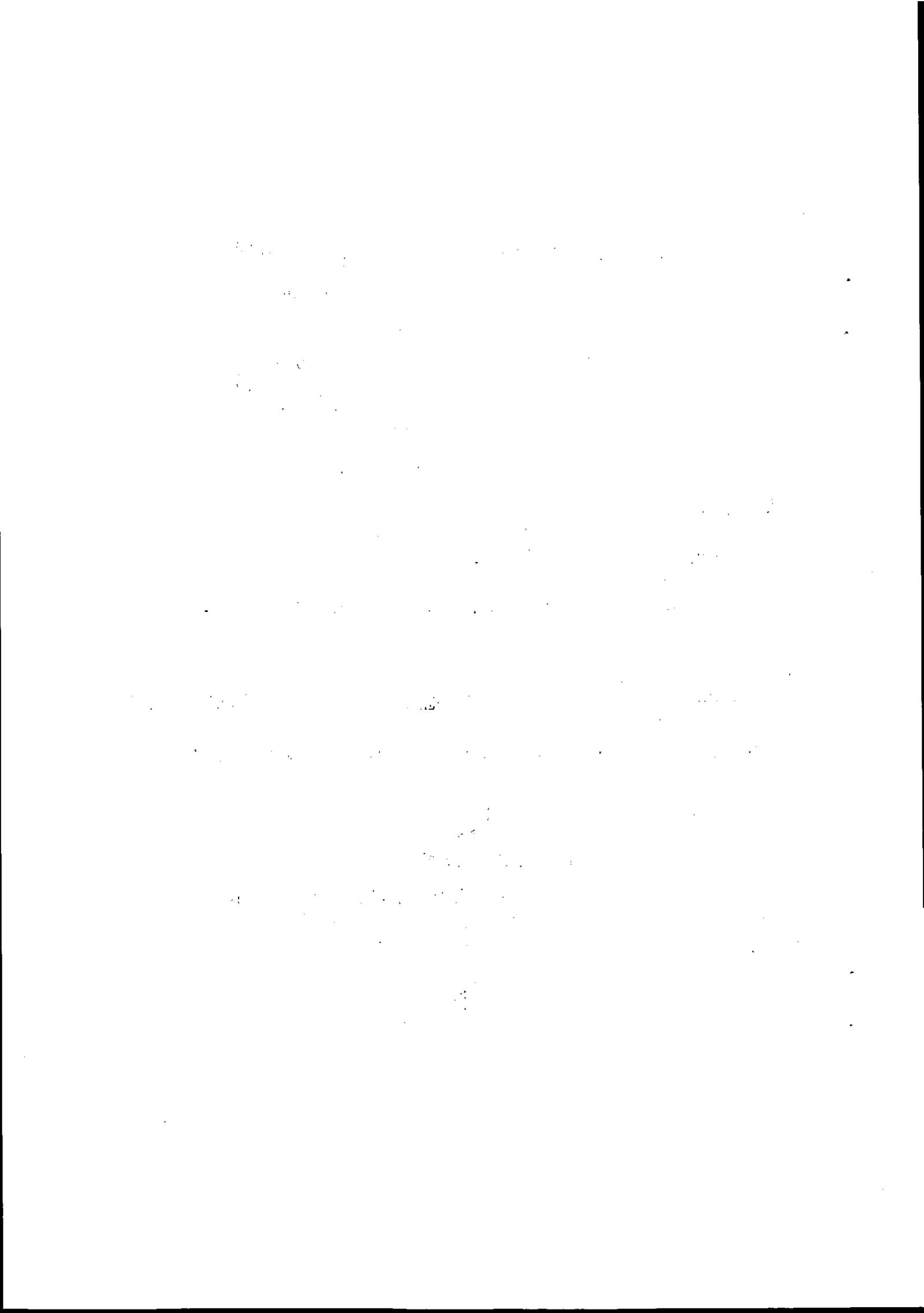
図 1 - 2 3 火災発生マーク

- 指示後、火災箇所から近くにある消火栓（消火栓マーク）を表示する。
(※火災発生箇所から直線距離で最も近い消火栓 2 箇所を表示する。)

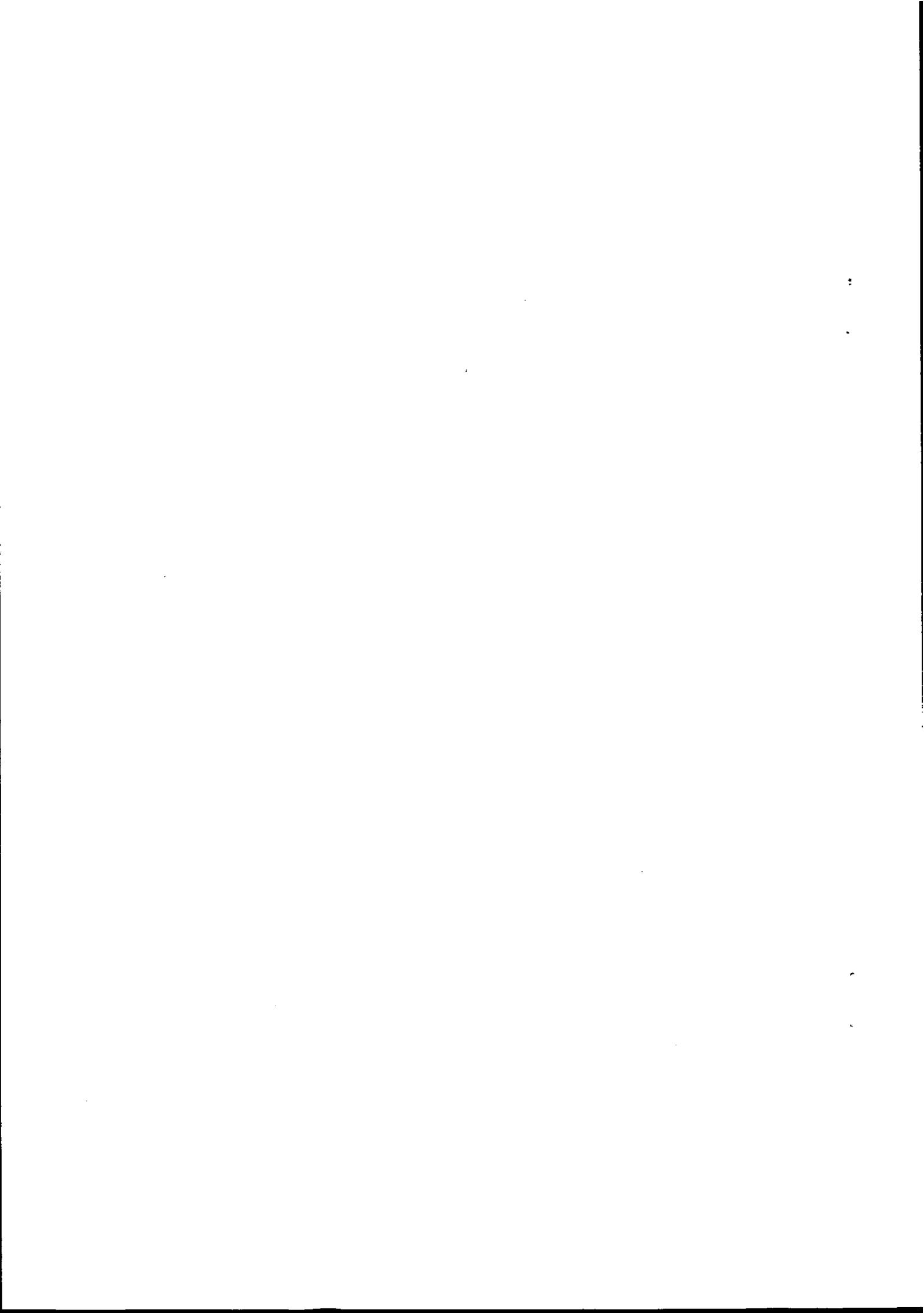
- 同時に火災箇所が建物の場合、建物情報を表示する。



図 1 - 2 4 消火栓マーク



- ④ <一覧表示>ボタンをクリックすると「火災発生マーク」の円内にある建物を一覧表示する。
- 「火災発生マーク」の円の大きさは「火災発生場所からの半径」で指定する。
(初期値：10m)
- ⑤ 「火災発生場所からの半径」を設定し、<再設定>ボタンをクリックすると火災発生マークの円の大きさを変更する。<一覧表示>ボタンで変更後の建物一覧表を表示する。
- ⑥ <クリア>ボタンをクリックすると「火災発生マーク」、「消火栓マーク」を消去する。
- ⑦ <終了>ボタンをクリックすると火災対応機能を終了する。



5. 業務フロー

地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕は、属性データの内容により公開、非公開に大別しなければならない。行政機関、民間企業、一般世帯の利用形態で分けなければならない。そこで、本システム導入後に利用者が個々の属性データを入力できるようにした。また、属性データの更新作業に伴い地図データと属性データの関連付けに失敗し、不具合を起こす恐れがあるため、あらかじめシステム管理者のみが属性データの更新を行えるようにパスワード管理とした。

業務内容としては、システム管理者が属性データの保守を行う管理業務と一般利用者が検索、照会、印刷を行う運用業務の大きく2つに分かれる。管理業務は、初期導入時の設定・各種属性データの入力などであり、基本的にはシステム管理者が行う。運用業務は、地図・属性情報の検索、印刷などで、一般利用者が行う。

管理業務は、本システムのシステム定義とシステム管理者用保守処理から行う。

(1) 初期設定から運用開始まで

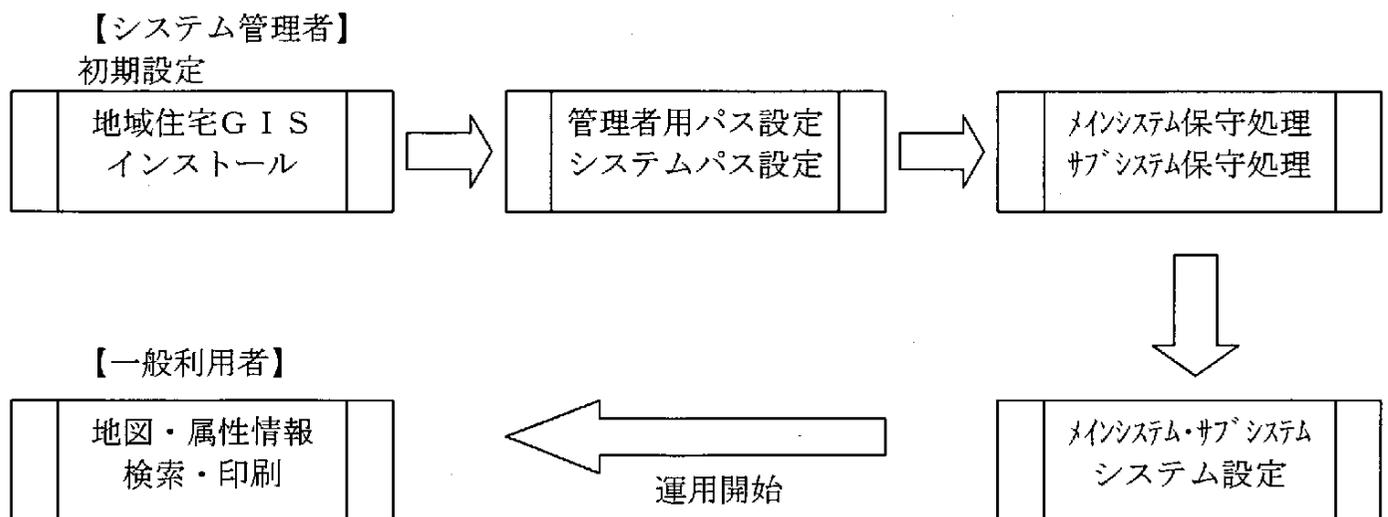
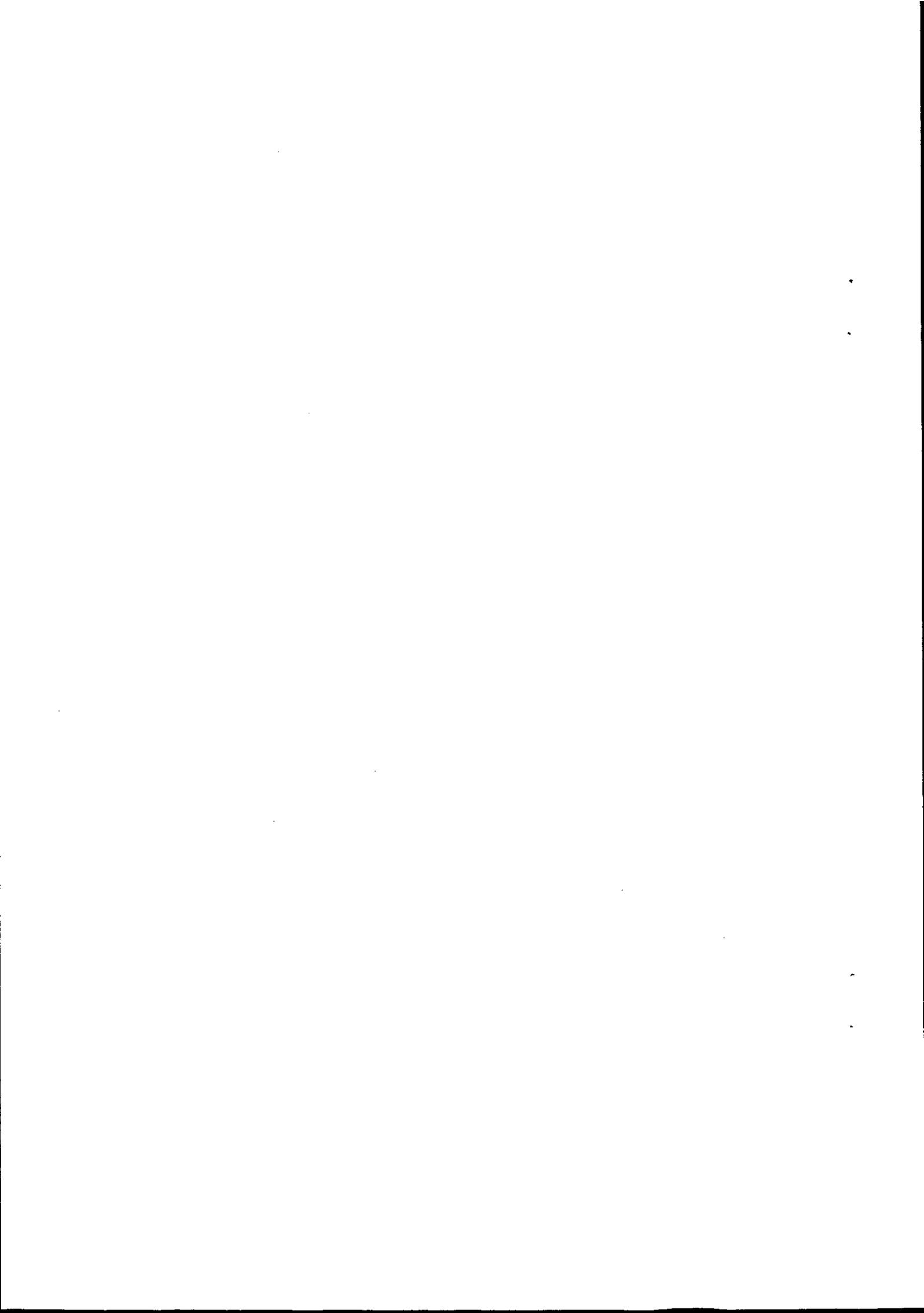


図1-25 初期設定から運用開始までの処理フロー



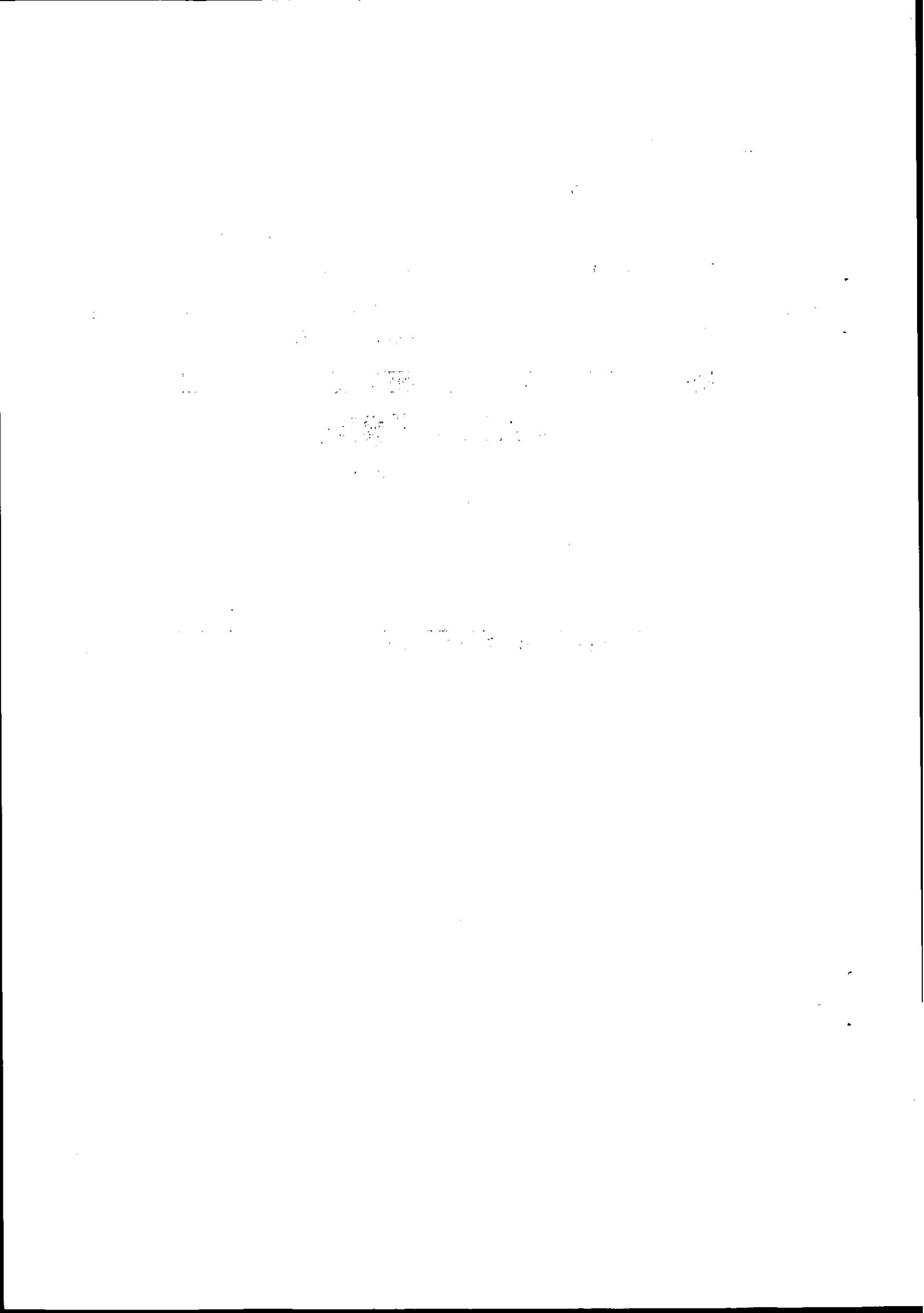
5. 1 管理業務の詳細

5. 1. 1 管理者用起動項目設定

- (1) オープニングの<属性情報保守ボタン>又はメインシステムの「属性情報保守」を選択する。選択後、管理者用起動項目画面を表示する。
- (2) 管理者用パスワードを入力し、<照合>ボタンをクリックする。パスワードが一致すると「管理者設定」、「保守」、「システム起動」が行える。



図 1 - 2 6 管理者用起動項目画面



5. 1. 2 システム定義

- (1) 管理者用起動項目の<管理者設定>ボタンをクリックするとシステム定義画面を表示する。
- (2) 「管理者パスワード」、「システムパス」、「access パス」を設定する。
 - ・管理者パスワード 保守処理を行う際に必要になるパスワード。
 - ・システムパス システム初回起動時のパス設定画面で指定したシステムパスを表示する。
 - ・access パス システム初回起動時のパス設定画面で指定した access パスを表示する。
- (3) 設定後<閉じる>ボタンをクリックする。管理者用起動項目画面へ戻る。



図1-27 システム定義画面

The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that every entry should be supported by a valid receipt or invoice. This ensures transparency and allows for easy verification of the data.

In addition, it is crucial to review the records regularly to identify any discrepancies or errors. This proactive approach helps in resolving issues before they become significant problems. The document also mentions the use of digital tools to streamline the record-keeping process.

Finally, the document concludes by stating that consistent and accurate record-keeping is essential for the long-term success of any business. It provides a clear framework for how to implement these practices effectively.

5. 1. 3 メインシステム属性情報保守

- (1) 管理者用起動項目の<保守>ボタンをクリックするとシステム管理者用保守処理メニューを表示する。
- (2) 実行したい処理のボタンをクリックすると各処理に応じた画面が表示される。
- (3) <保守処理終了>ボタンをクリックするとオープニング画面へ戻る。

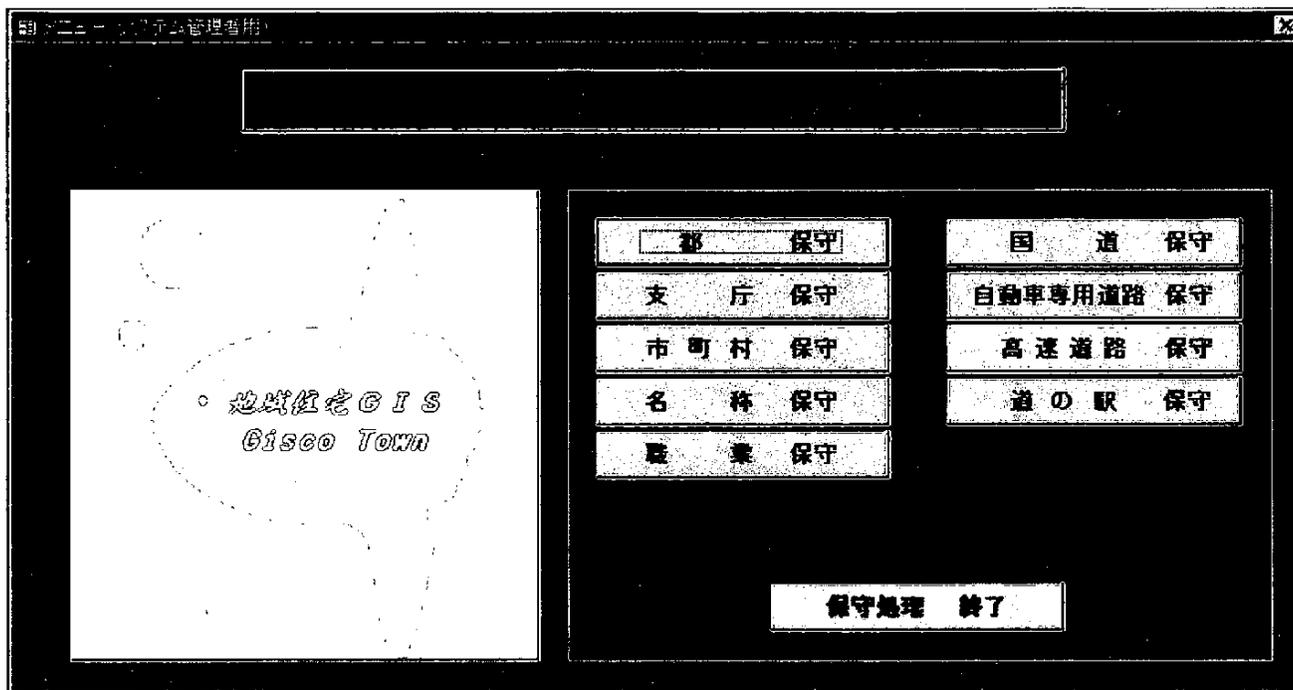
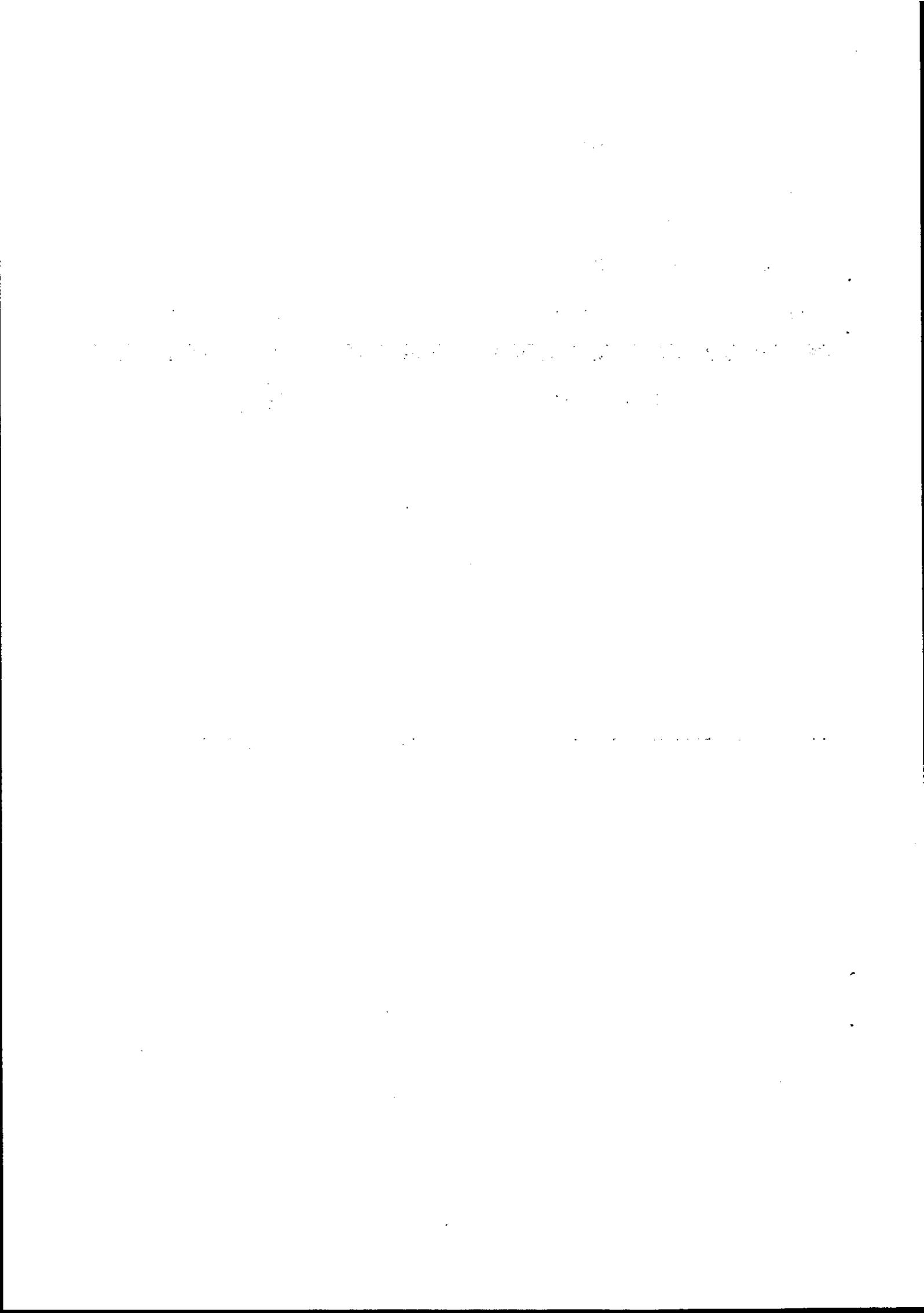


図 1 - 2 8 システム管理者用保守処理メニュー画面



① 郡保守

- 保守処理メニューの<郡保守>ボタンをクリックすると郡保守画面を表示する。
- 郡情報の設定を変更する。
- 変更を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

郡 保 守					
EL	郡	対象	郡区分		
GUN0001	1	イシカクン	石狩郡	<input type="checkbox"/>	ISIK
GUN0002	2	アツタクン	厚田郡	<input type="checkbox"/>	ATUT
GUN0003	3	ハママスクン	浜益郡	<input type="checkbox"/>	HAMA
GUN0004	4	マツマエクン	松前郡	<input type="checkbox"/>	MATU
GUN0005	5	カミイツクン	上磯郡	<input type="checkbox"/>	KAMI
GUN0006	6	カメダクン	亀田郡	<input type="checkbox"/>	KAME
GUN0007	7	カヤベクン	茅部郡	<input type="checkbox"/>	KAYA
GUN0008	8	ヤマコシクン	山越郡	<input type="checkbox"/>	YAMA
GUN0009	9	ヒヤマクン	檜山郡	<input type="checkbox"/>	HIYA
GUN0010	10	ニシクン	爾志郡	<input type="checkbox"/>	NISI
GUN0011	11	クドウクン	久遠郡	<input type="checkbox"/>	KDOU
GUN0012	12	オクシクン	奥尻郡	<input type="checkbox"/>	OKUS
GUN0013	13	セタナクン	瀬棚郡	<input type="checkbox"/>	SETA
GUN0014	14	シママキクン	島牧郡	<input type="checkbox"/>	SIMA

閉じる

レコード: [戻る] [左] [1] [右] [進む] [検索] / 63

図 1-29 郡保守画面

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions.

2. It also highlights the need for regular audits to ensure the integrity of the data.

3. Furthermore, the document emphasizes the role of technology in streamlining the accounting process.

4. The following section details the various methods used for data collection and analysis.

5. In addition, it provides a comprehensive overview of the current market trends and forecasts.

6. The document also includes a detailed breakdown of the company's financial performance over the past year.

7. Finally, it concludes with a series of recommendations for future growth and development.

8. The following table provides a summary of the key findings and conclusions.

9. It is important to note that the data presented here is preliminary and subject to change.

10. The document is intended to provide a clear and concise overview of the company's operations.

11. The following section discusses the challenges faced by the company and the strategies to overcome them.

12. It also includes a detailed analysis of the company's strengths and weaknesses.

13. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

14. The following section provides a detailed overview of the company's financial statements.

15. It includes a detailed breakdown of the company's assets and liabilities.

16. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

17. The following section discusses the company's future plans and goals.

18. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

19. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

20. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

21. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

22. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

23. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

24. It includes a detailed breakdown of the company's revenue and expenses.

25. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

26. The following section discusses the company's future plans and goals.

27. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

28. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

29. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

30. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

31. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

32. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

33. It includes a detailed breakdown of the company's revenue and expenses.

34. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

35. The following section discusses the company's future plans and goals.

36. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

37. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

38. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

39. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

40. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

41. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

42. It includes a detailed breakdown of the company's revenue and expenses.

43. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

44. The following section discusses the company's future plans and goals.

45. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

46. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

47. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

48. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

49. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

50. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

51. It includes a detailed breakdown of the company's revenue and expenses.

52. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

53. The following section discusses the company's future plans and goals.

54. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

55. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

56. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

57. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

58. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

59. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

60. It includes a detailed breakdown of the company's revenue and expenses.

61. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

62. The following section discusses the company's future plans and goals.

63. It includes a detailed analysis of the company's market position and competitive advantage.

64. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

65. The following section provides a detailed overview of the company's operations.

66. It includes a detailed breakdown of the company's products and services.

67. The document is a confidential document and should be handled accordingly.

68. The following section discusses the company's financial performance over the past year.

② 支庁保守

- 保守処理メニューの<支庁保守>ボタンをクリックすると支庁保守画面を表示する。
- 支庁情報の設定を変更する。
- 変更を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

支 庁 保 守

EL	支 庁	対象	支庁区分
HOK0001	8 ツウヤシチョウ 宗谷支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	SOU
HOK0002	7 ルモイシチョウ 留萌支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	RUM
HOK0003	6 カミカワシチョウ 上川支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	KAM
HOK0004	9 アハシリシチョウ 網走支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	ABA
HOK0005	14 ネムロシチョウ 根室支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	NEM
HOK0006	13 クシロシチョウ 釧路支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	KUS
HOK0007	12 トカチシチョウ 十勝支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	TOK
HOK0008	11 ヒダカシチョウ 日高支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	HID
HOK0009	5 ソラチシチョウ 空知支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	SOR
HOK0010	10 イブリシチョウ 胆振支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	IBU
HOK0011	1 イシカシチョウ 石狩支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	ISI
HOK0012	4 シリベシチョウ 後志支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	SHR
HOK0013	2 オシマシチョウ 渡島支庁	<input checked="" type="checkbox"/>	OSI

閉じる

レコード: 1 / 14

図 1 - 3 0 支庁保守画面

100

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHILOSOPHY

PHILOSOPHY

100

③ 市町村保守

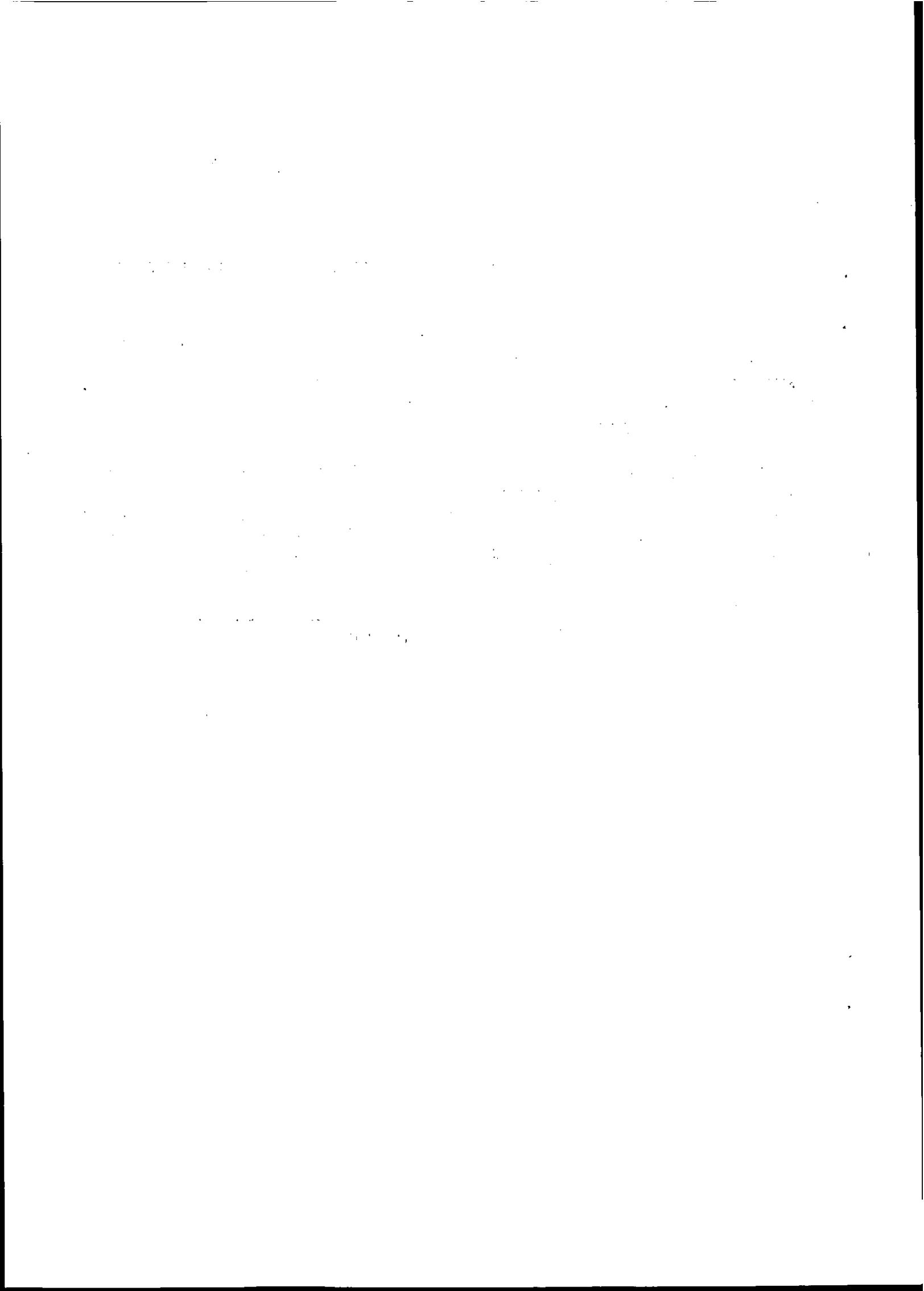
- 保守処理メニューの<市町村保守>ボタンをクリックすると市町村保守画面を表示する。
- 市町村情報の設定を変更する。
- 変更を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

市町村 保 守									
EL	市 町 村	使用MDB	対象	支庁区分	都	市町村分類			
ABA0001	130 モンベツ	紋別市	紋別市GIS.MDB	<input checked="" type="checkbox"/>	ABA			1	市
ABA0002	129 北見シ	北見市		<input type="checkbox"/>	ABA			1	市
ABA0003	128 アハツリツ	網走市		<input type="checkbox"/>	ABA			1	市
ABA0004	153 オウムチョウ	羅武町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0005	151 オコッパチョウ	興部町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0006	152 ニシオコッパムラ	西興部村		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	3	村
ABA0007	150 阿ノエチョウ	滝上町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0008	149 エウベツチョウ	湧別町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0009	148 カミエウベツチョウ	上湧別町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0010	145 エンガムチョウ	遠軽町		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	2	町
ABA0011	147 シラキムラ	白滝村		<input type="checkbox"/>	ABA	41	紋別郡	3	村

閉じる

レコード 11 / 212

図 1-31 市町村保守画面



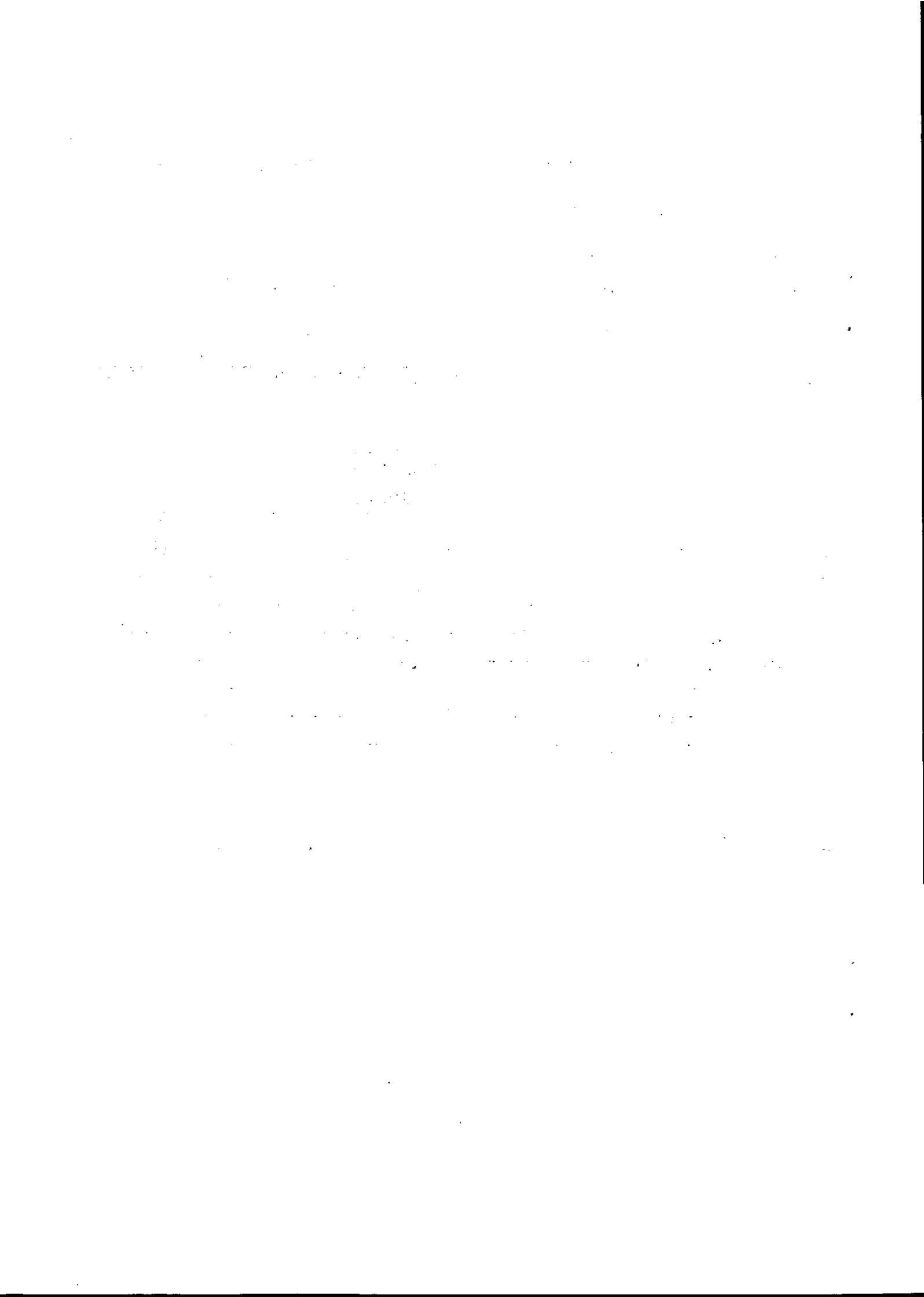
④ 名称保守

- 保守処理メニューの<名称保守>ボタンをクリックすると名称保守画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
大分類検索で特定の分類のみを表示する。
全レコードを再表示する場合<検索解除>ボタンをクリックする。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを指示し<削除>ボタンをクリックする。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

大分類	小分類	名称(カナ)	名称(漢字)
2	1001	ウキウキウキウキ	公共単一建物
2	1002	ウキウキウキウキ	公共集合建物
2	1003	ウキウキウキウキ	公共複合建物
2	2001	キキウキウキウキ	企業単一建物
2	2002	キキウキウキウキ	企業集合建物
2	2003	キキウキウキウキ	企業複合建物
2	3001	テンボウウキウキ	店舗単一建物
2	3002	テンボウウキウキ	店舗集合建物
2	3003	テンボウウキウキ	店舗複合建物
2	4001	イハダウキウキ	一般住宅建物
2	4002	イハダウキウキ	公営集合住宅建物
2	4003	イハダウキウキ	民営集合住宅建物

レコード 1 / 181

図 1 - 3.2 名称保守画面



⑤ 職業保守

- 保守処理メニューの<職業保守>ボタンをクリックすると職業保守画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを指示し<削除>ボタンをクリックする。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

職業コード	職業名(カナ)	職業(漢字)
1	カイシャイン	会社員
2	コウムイン	公務員
3	シエイキョウ	自営業
4	キョウシ	教師
5	ダンタイシヨクイン	団体職員
6	パート	パート
7	テンイン	店員
51	ダイガクセイ	大学生
52	コウコウセイ	高校生
53	チュウガクセイ	中学生
54	ショウガクセイ	小学生
55	ヨウチエンジ	幼稚園児
56	ホイクエンジ	保育園児

レコード: 1 / 13

図 1 - 3 3 職業保守画面

...

...

...

...

...

...

...

...

...

...

⑥ 国道保守・自動車専用道路保守・高速道路保守（オプション設定）

- 保守処理メニューの各ボタンをクリックすると各保守画面を表示する。
- 各情報の設定を変更する。
- 変更を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

路線番号	起点	終点	実延長	道路情報
3	函館市	札幌市	282.6	
12	札幌市	旭川市	145.1	
36	札幌市	室蘭市	133.7	
37	長万部町	室蘭市	80.9	
38	滝川市	網走市	297.8	
39	旭川市	網走市	216.8	
40	旭川市	稚内市	249.8	

図 1 - 3 4 国道保守画面

路線番号	総延長	専用道路名
1	0	函館・江差自動車道
2	0	日高自動車道
3	0	帯広・広尾自動車道
4	0	網走・中標津道路
5	0	根室・中標津道路
6	0	美幌バイパス
7	0	北見道路
8	0	旭川・紋別自動車道

図 1 - 3 5 専用道路保守画面

路線番号	総延長	高速道路名
1	0	道央道
2	0	札幌道
3	0	道東道
	0	

図 1 - 3 6 高速道路保守画面

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHYSICS DEPARTMENT

5300 S. DICKINSON DRIVE

CHICAGO, ILLINOIS 60637

TEL: 773-936-3700

FAX: 773-936-3700

WWW: WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

⑦ 道の駅保守 (オプション設定)

- 保守処理メニューの<道の駅保守>ボタンをクリックすると道の駅保守画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

道の駅保守	
道の駅コード	22
道の駅名(カナ)	オホーツクパワ
道の駅名(漢字)	オホーツク紋別
電話番号	(01582)-3-5400
FAX番号	
駅長名	紋別市長 赤井 邦男
住所(カナ)	オホーツク市元紋別11番地6号
住所(漢字)	紋別市元紋別11番地6号
休館日	毎週月曜日 祝祭日の翌日 年末年始(12/29~1/3)
営業時間	9:30~16:30
駐車場	130
その他案内	地域情報と案内人・地図・観光パンフレット
売店名	売店
営業時間	
レストラン名	流木里(ふるさと)
営業時間	

レコード: 22 / 64

図 1-37 道の駅保守画面

THE UNIVERSITY OF CHICAGO

PHYSICS DEPARTMENT

5300 S. DICKINSON DRIVE

CHICAGO, ILLINOIS 60637

TEL: 773-936-3700

FAX: 773-936-3700

WWW: WWW.PHYSICS.UCHICAGO.EDU

WWW: WWW.PHYSICS.EDU

WWW: WWW.PHYSICS.ORG

WWW: WWW.PHYSICS.SOCIETY.ORG

WWW: WWW.PHYSICS.COM

WWW: WWW.PHYSICS.NET

WWW: WWW.PHYSICS.INFO

WWW: WWW.PHYSICS.BIZ

WWW: WWW.PHYSICS.MIL

WWW: WWW.PHYSICS.GOV

WWW: WWW.PHYSICS.AC

WWW: WWW.PHYSICS.EDU

WWW: WWW.PHYSICS.ORG

WWW: WWW.PHYSICS.COM

5. 1. 4 管理者用システム起動

(1) 管理者用起動項目画面の<システム起動>ボタンをクリックすると管理者用システムを起動する。管理者用システムを起動すると以下の処理が可能となる。

- ・メインシステム 属性情報保守
- ・メインシステム システム設定
- ・サブシステム 属性情報保守
- ・サブシステム システム設定

① メインメニュー内、及び操作ボタンに上記機能を追加表示する。
(※システムを終了させると次回の起動時からは表示されない。)

5. 1. 5 メインシステム システム設定

(1) 地図情報と属性情報を関連付ける機能。

- ・メインシステムの<システム設定>ボタンをクリックするとシステム設定画面を表示する。
- ・実行したい設定のチェックボックスにチェックを付ける。
- ・<初期化>ボタンをクリックするとチェックの付いている項目の設定を初期化する。
- ・<システム設定開始>ボタンをクリックするとチェックの付いている項目を設定する。
- ・設定を終了する場合は、<閉じる>ボタンをクリックする。

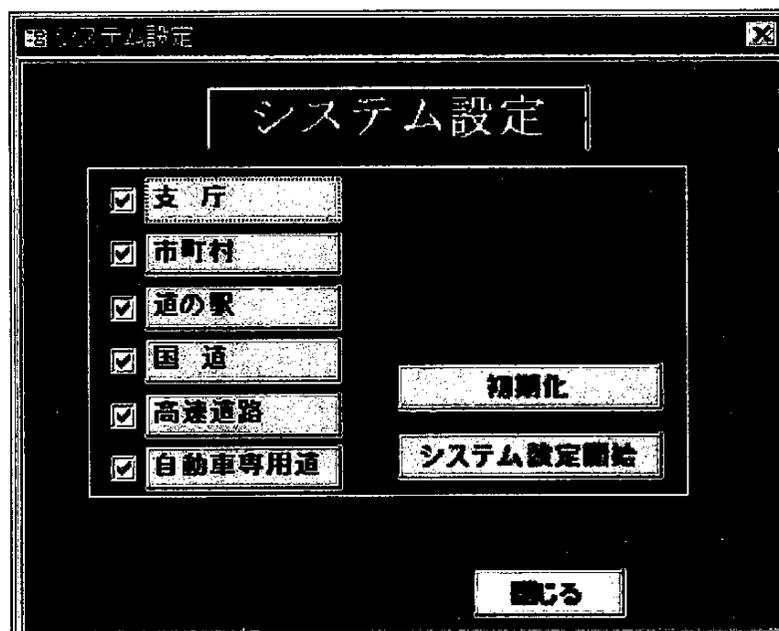


図1-38 システム設定画面 (メインシステム)

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
DIVISION OF THE PHYSICAL SCIENCES
DEPARTMENT OF CHEMISTRY
5708 SOUTH CAMPUS DRIVE
CHICAGO, ILLINOIS 60637

RESEARCH REPORT
NO. 1000
PUBLISHED BY THE UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS
CHICAGO, ILLINOIS 60637
1968

UNIVERSITY OF CHICAGO PRESS
50 EAST LEXINGTON AVENUE
NEW YORK, N.Y. 10017

5. 1. 6 サブシステム属性情報保守

(1) サブシステムの建物情報を設定する。

- ・サブシステム内の<建物情報保守>を選択する。
- ・建物情報保守の選択方法画面を表示する。
- ・<建物情報>ボタン又は<地図選択>ボタンをクリックする。



図1-39 建物保守選択方法画面

(2) 建物情報保守画面を表示する。

(※<地図選択>ボタンをクリックすると地図選択後に建物情報保守画面を表示する。)

- ・建物情報の設定を変更する。
- ・建物区分の設定により、公共機関、会社、店舗、世帯情報の入力及び変更を行う。
- ・入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。
- ・属性情報保守を終了する場合は建物情報保守選択画面の<終了>ボタンをクリックする。

建物コード	120200081
建物区分	企業集合建物
建物属性区分	その他一般企業
建物名(カナ)	イイワカウセカイカモハンテン
建物名(漢字)	石井測量設計株式会社
郵便番号	094-0015
住所(カナ)	ハナダチウチウチウチ-1
住所(漢字)	花園町2丁目1-1
緊急時避難所	<input type="checkbox"/>

公共機関 会 社 店 舗 世 帯 閉 じ る

レコード: 1 / 1

図1-40 建物情報保守画面

① 公共機関属性情報保守

- 建物情報保守画面の<公共機関>ボタンをクリックすると公共機関情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし属性情報の追加を行う。
追加を取り消しする場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- <職員情報>ボタンをクリックすると現在表示している公共機関の職員情報を入力できる。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

公共機関情報 入力			
公共機関コード	<input type="text"/>	公共機関別コード	61
公共機関区分	市町村機関 <input type="checkbox"/> 緊急時対応		
公共機関名(カナ)	モハツバスターミナル		
公共機関名(漢字)	綴別バスターミナル		
公共機関部署コード	<input type="text"/>		
公共機関部署名(カナ)	<input type="text"/>		
公共機関部署名(漢字)	<input type="text"/>		
郵便番号	094-0005		
住所(カナ)	サイワイチウゴチウダ		
住所(漢字)	幸町5丁目		
建物区分	公共複合建物	建物属性区分	バス会社
建物コード	50500032	建物名(漢字)	綴別バスターミナル
階	<input type="text"/>		
部屋番号	<input type="text"/>		
電話番号	<input type="text"/>	責任者名	<input type="text"/>
FAX番号	<input type="text"/>		
<input type="button" value="職員情報"/> <input type="button" value="追加"/> <input type="button" value="キャンセル"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="閉じる"/>			
レコード:	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

図 1 - 4 1 公共機関情報入力画面

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that proper record-keeping is essential for the integrity of the financial system and for the ability to detect and prevent fraud.

2. The second part of the document outlines the various methods used to collect and analyze data. It describes the use of statistical techniques to identify trends and anomalies in the data, and the importance of using reliable sources of information.

3. The third part of the document discusses the role of the auditor in the process. It explains how the auditor is responsible for verifying the accuracy of the records and for reporting any discrepancies to the appropriate authorities. It also discusses the importance of maintaining confidentiality and objectivity throughout the process.

4. The fourth part of the document discusses the various factors that can affect the accuracy of the data. It includes a discussion of the potential for human error, the impact of changes in the underlying data, and the importance of using appropriate controls to minimize the risk of error.

5. The fifth part of the document discusses the various methods used to analyze the data. It includes a discussion of the use of statistical techniques to identify trends and anomalies, and the importance of using appropriate controls to minimize the risk of error.

6. The sixth part of the document discusses the various factors that can affect the accuracy of the data. It includes a discussion of the potential for human error, the impact of changes in the underlying data, and the importance of using appropriate controls to minimize the risk of error.

② 職員情報保守

- 公共機関情報入力画面の<職員情報>ボタンをクリックすると職員情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし職員情報の追加を行う。
追加を取り消す場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

入力(職員情報)

職員情報 入力

公共機関コード	61	公共機関名	紋別バスターミナル
職員コード		公共機関部署名	
職員名(カナ)			
職員名(漢字)			
職員生年月日		職員年齢	
職員性別			
職員役職			
連絡先(カナ)			
連絡先(漢字)			
連絡先電話番号			
連絡先FAX番号			

追加 削除 キャンセル 閉じる

レコード: 1 / 1 (ウィルタ)

図1-42 職員情報入力画面

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that this is crucial for the company's financial health and for providing reliable information to stakeholders.

2. The second part of the document outlines the specific procedures for recording transactions. It details the steps from identifying a transaction to entering it into the accounting system, ensuring that all necessary details are captured and verified.

3. The third part of the document discusses the importance of regular reconciliation and auditing. It explains how these processes help to identify and correct errors, ensuring that the financial records are accurate and up-to-date.

4. The fourth part of the document provides a summary of the key points discussed and offers recommendations for improving the recording process. It suggests that regular training and updates to the accounting system are essential for maintaining high standards of accuracy and efficiency.

③ 会社属性情報保守

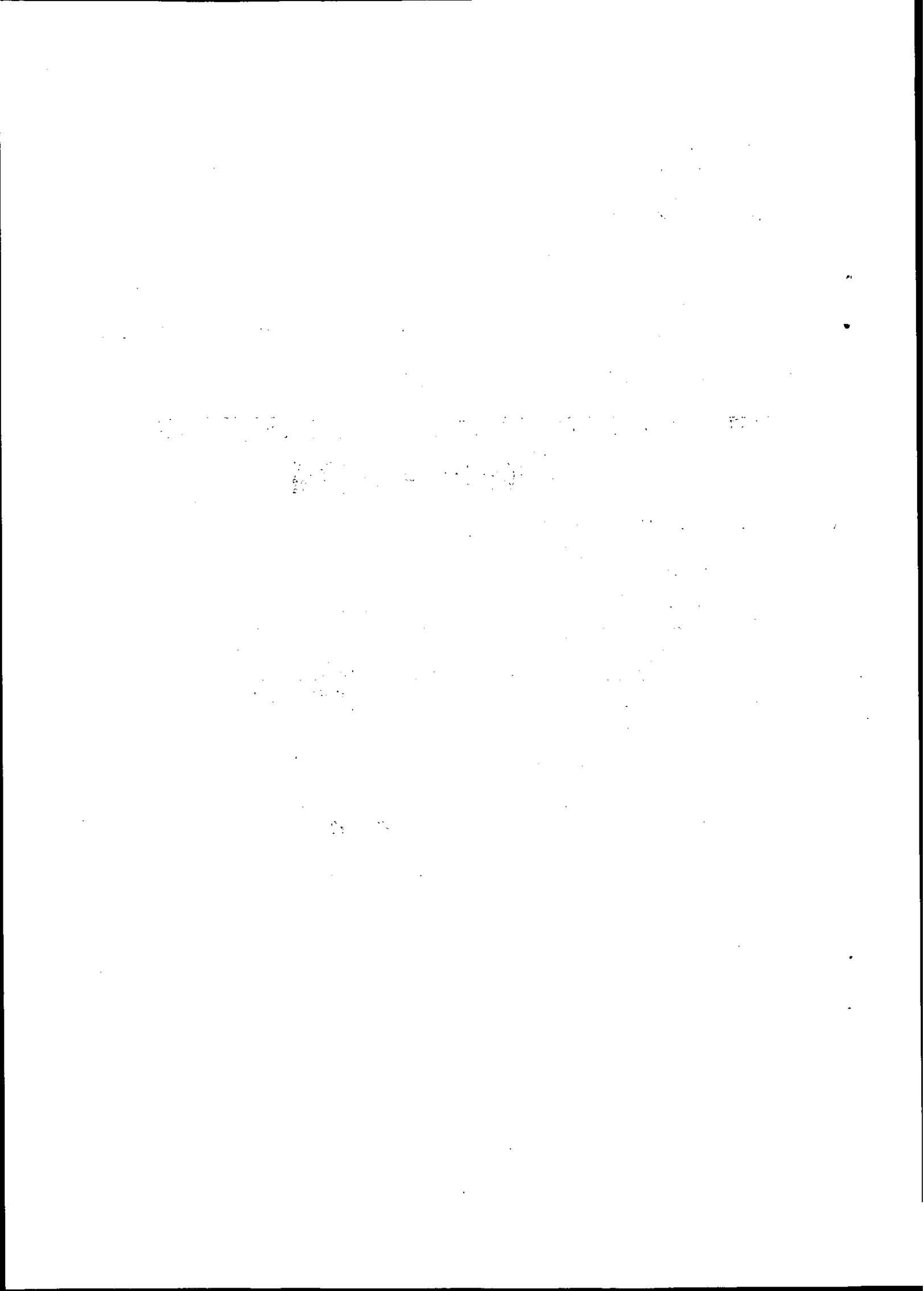
- 建物情報保守画面の<会社>ボタンをクリックすると会社情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし属性情報の追加を行う。
追加を取り消しする場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- <従業員情報>ボタンをクリックすると現在表示している会社の従業員情報を入力できる。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

会社コード	0001	会社	
会社・店(カナ)	イシイメジャーセカイカブモンパツデン		
会社・店(漢字)	石井測量設計株式会社		
郵便番号	094-0016		
住所(カナ)	ハナダチウ2チウ1-1		
住所(漢字)	花園町2丁目1-1		
建物区分	企業集合建物	建物属性区分	その他一般企業
建物コード	120200081	建物名(漢字)	石井測量設計株式会社
階	2		
部屋番号			
電話番号	(01582) 4-1400	代表者名	石井 友蔵
FAX番号	(01582) 4-1489		

従業員情報 追加 キャンセル 削除 閉じる

レコード: 1

図 1 - 4 3 会社情報入力画面

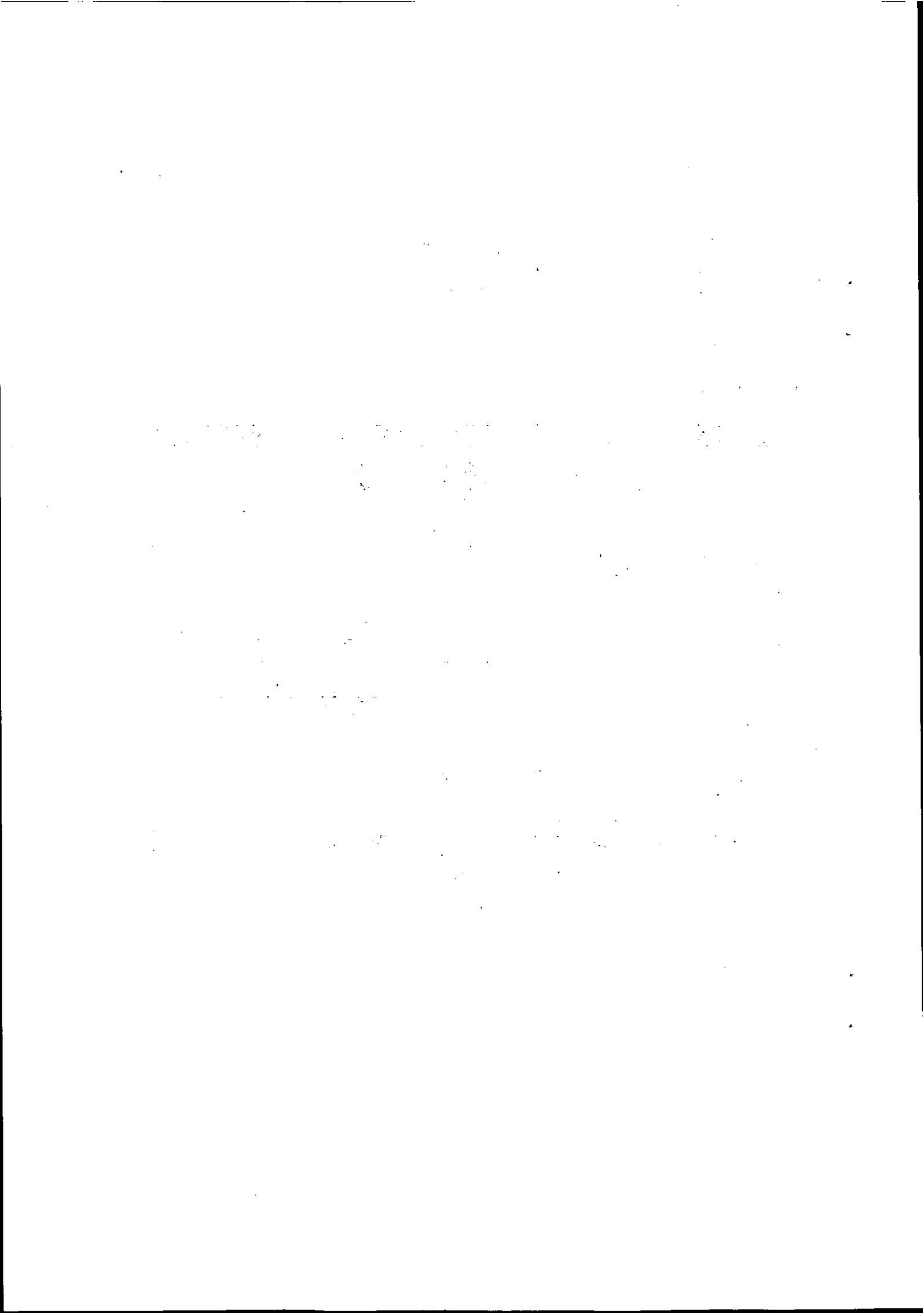


④ 店舗属性情報保守

- 建物情報保守画面の<店舗>ボタンをクリックすると店舗情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし属性情報の追加を行う。
追加を取り消しする場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- <従業員情報>ボタンをクリックすると現在表示している店舗の従業員情報を入力できる。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

店舗情報 入力			
店舗コード		店舗	
会社・店(カナ)	セブンイレブンハナダテナ		
会社・店(漢字)	セブンイレブン級別花園店		
郵便番号	094-0015		
住所(カナ)	ハナダチウ チウメ		
住所(漢字)	花園町 丁目		
建物区分	店舗単一建物	建物属性区分	コンビニエンスストア
建物コード	120200014	建物名(漢字)	セブンイレブン級別花園店
階			
部屋番号			
電話番号	(01582) -	代表者名	
FAX番号			
従業員情報 追加 キャンセル 削除 閉じる			
レコード: 1 / 1 (ウィルス)			

図1-44 店舗情報入力画面



⑤ 従業員情報保守

- 会社情報入力画面または店舗情報入力画面の<従業員情報>ボタンをクリックすると従業員情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし従業員情報の追加を行う。
追加を取り消しする場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

会社・店コード	300	石井測量設計株式会社
従業員コード	21	
従業員名(カナ)	サワチヒロキ	
従業員名(漢字)	澤口 宏幸	
従業員生年月日	昭和 年 月 日	従業員年齢 26歳
従業員性別	男	
従業員役職	主任	
連絡先名(カナ)	サワ	
連絡先名(漢字)	自宅	
連絡先電話番号		
連絡先FAX番号		

追加 キャンセル 削除 閉じる

レコード: 11

図1-45 従業員情報入力画面

1. The first part of the document discusses the importance of maintaining accurate records of all transactions. It emphasizes that this is crucial for ensuring the integrity of the financial data and for facilitating audits.

2. The second part of the document outlines the various methods used to collect and analyze data. It describes the use of both primary and secondary data sources, and the importance of ensuring that the data is representative and unbiased.

3. The third part of the document discusses the challenges of data collection and analysis. It highlights the need for careful planning and execution, and the importance of addressing any potential biases or limitations in the data.

4. The fourth part of the document provides a summary of the key findings and conclusions. It emphasizes the need for ongoing monitoring and evaluation, and the importance of using the data to inform decision-making.

5. The final part of the document discusses the implications of the findings for future research and practice. It suggests that further work is needed to explore the underlying mechanisms of the observed effects, and to develop more effective interventions.

⑥ 世帯情報保守

- 建物情報保守画面の<世帯>ボタンをクリックすると世帯情報入力画面を表示する。
- 各項目に必要な事項を入力する。
- <追加>ボタンをクリックし世帯情報の追加を行う。
追加を取り消しする場合ESCキーを押す。
- 不要なレコードを削除する場合、削除したいレコードを表示し<削除>ボタンをクリックする。
- 世帯員を削除する場合、削除したい世帯員を指示し、<世帯員削除>ボタンをクリックする。
- 入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。

世帯情報 入力

世帯コード			
世帯区分	一般世帯		
世帯主名(カナ)	小野 茂浩		
世帯主名(漢字)	小野 茂浩		
郵便番号	084-0015		
住所(カナ)	アヲアヲ アヲ -		
住所(漢字)	花畑町 丁目 -		
建物区分	一般住宅建物	建物属性区分	一般世帯
建物コード	120600106	建物名	小野茂浩 宅
期			
登録番号			
電話番号	(01582) -		
FAX番号			

コード	世帯員名	世帯員生年月日	年齢	性別	職業	連絡先名	連絡先電話番号	連絡先FAX番号
2	小野 友香	2001.05.15	10	女	パート		(01582) -	(01582) -
3	小野 里美	2003.03.10	7	女	小学生	アヲアヲ 小学校	(01582) -	
4	小野 真由美	2005.08.01	5	女	幼稚園児	アヲアヲ 幼稚園	(01582) -	
1	小野 茂浩	1970.01.01	35	男	会社員		(01582) -	(01582) -

レコード 1 / 1 (1レコード)

図1-46 世帯情報入力画面

THE UNIVERSITY OF CHICAGO
DEPARTMENT OF CHEMISTRY
5800 S. UNIVERSITY AVENUE
CHICAGO, ILLINOIS 60637
TEL: 773-936-3700
FAX: 773-936-3701
WWW: WWW.CHEM.UCHICAGO.EDU

RECEIVED
JAN 15 1998

1. The first part of the paper discusses the general properties of the system. The second part discusses the specific properties of the system. The third part discusses the results of the experiments. The fourth part discusses the conclusions of the experiments. The fifth part discusses the implications of the results. The sixth part discusses the future work. The seventh part discusses the acknowledgments. The eighth part discusses the references. The ninth part discusses the appendix. The tenth part discusses the index.

11

- (3) サブシステムの施設情報を設定する。
- ・サブシステム内の<施設情報保守>を選択する。
 - ・施設情報保守の選択方法画面を表示する。
 - ・<施設情報>ボタン又は<地図選択>ボタンをクリックする。



図 1 - 4 7 施設保守選択方法画面

- (4) 施設情報保守画面を表示する。

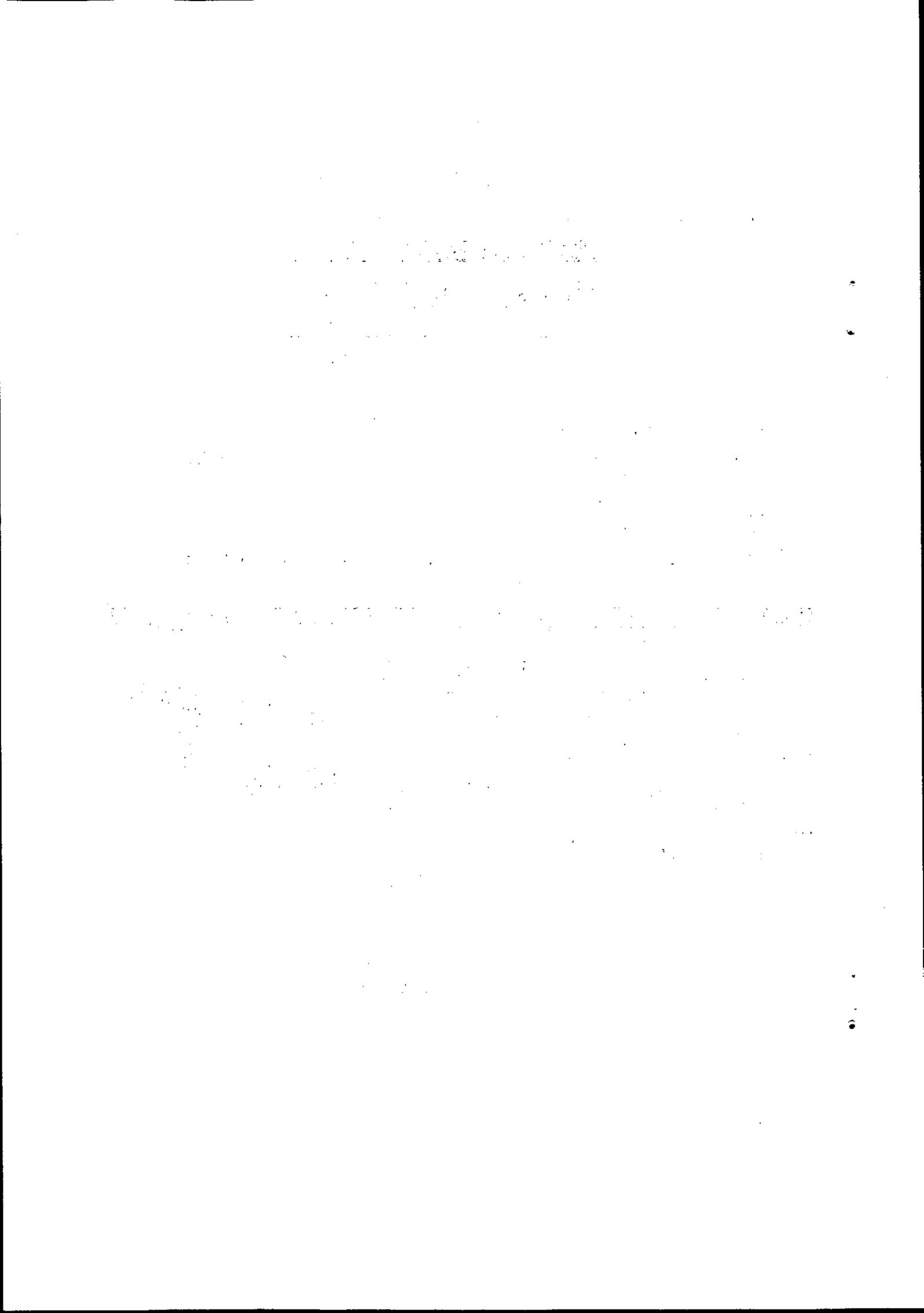
(※<地図選択>ボタンをクリックすると地図選択後に施設情報保守画面を表示する。)

- ・施設情報の設定を変更する。
- ・入力を終了する場合は<閉じる>ボタンをクリックする。
- ・属性情報保守を終了する場合は施設情報保守選択画面の<終了>ボタンをクリックする。

公共施設コード	
公共施設区分	スケートリンク場 <input checked="" type="checkbox"/> 緊急時避難所
公共施設名(カナ)	モハツジアイススケートリンク
公共施設名(漢字)	綾別市営スケートリンク
郵便番号	094-0005
住所(カナ)	サイワイチウチヨウク5
住所(漢字)	幸町8丁目5
公共種別	綾別市役所
公共種別部署	

レコード: 1 / 1

図 1 - 4 8 施設情報保守画面



5. 1. 7 サブシステム システム設定

(1) 地図情報と属性情報を関連付ける機能。

- サブシステムの<システム設定>ボタンをクリックするとシステム設定画面を表示する。
- 実行したい設定のチェックボックスにチェックを付ける。
- <初期化>ボタンをクリックするとチェックの付いている項目の設定を初期化する。
- <システム設定開始>ボタンをクリックするとチェックの付いている項目を設定する。
- 設定を終了する場合は、<閉じる>ボタンをクリックする。

サブシステム設定

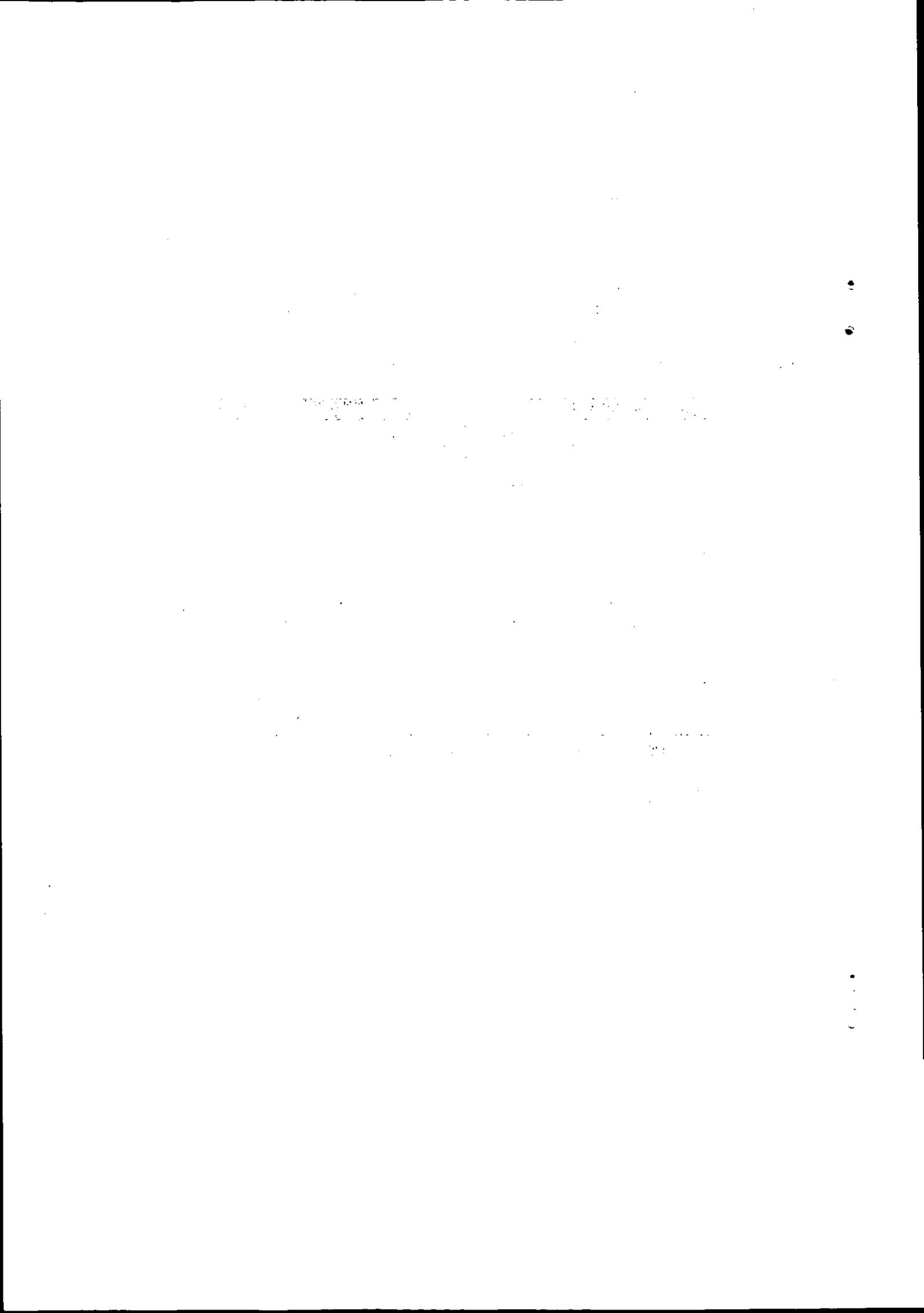
システム設定

市町村名

コードネーム

<input checked="" type="checkbox"/> 地番	<input checked="" type="checkbox"/> 道路
<input checked="" type="checkbox"/> 地区	<input type="button" value="初期化"/>
<input checked="" type="checkbox"/> 丁目	<input checked="" type="checkbox"/> 公共施設
<input checked="" type="checkbox"/> 建物	<input checked="" type="checkbox"/> 消火栓

図 1-49 システム設定画面 (サブシステム)



6. 今後の課題

今回構築した「地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕」は、地域振興の一環として過疎地域における住宅地図情報の不備地域を整備していく事を目標に、その地域に所在する行政機関、民間企業及び一般世帯の方々が手軽に利用でき、共通の地図情報を使用することによる情報の一元化を図る事を目的とした。

しかし、地図データの特性上すぐに全域を網羅する事は困難であり、順次着手しながら拡充していく事とした。また、ベースとなる地図データはその地域の基礎データであり、属性データの関連付けによりどのような利用手段にも活用可能の為、ある程度基本的なシステムを構築し将来に向けて機能の拡充を図れるようオプション化によるシステムの細分化を行った。

今後システムの拡充を進めていく上での課題として、行政機関、民間企業、一般世帯での共通利用を考えていくと属性データの公開、非公開に大別しなければならない。

そこで、今回のシステム内の属性データはあくまでも建物や施設の名称として組み込み、行政機関の職員情報、民間企業の従業員情報、一般世帯の世帯員情報等は空欄として属性データを利用ユーザーにより個々に目的にあわせて入力できるようにした。

将来的には地図データの整備を進めていく上で、一市町村内単一の利用ではなく広域での利用を目標に地域住宅地図情報のネットワーク化を目指していきたい。

尚、この「地域住宅地図情報システム〔地域住宅GIS〕」は、評価・整備後にパッケージとして製品化する予定であり、以下の評価および企画を行った。

《評価》

このシステムは当面、CD-ROM化し販売していくが、将来的にデータのリアル性や更新に伴う作業の繁雑さが予想される事から、インターネットを利用したデータの配信を検討中である。

また、現在このシステムを稼動するにあたり、市販のGISエンジンやデータベースソフトを利用しているが、他のGISエンジンやデータベースソフトでのシステム運用が可能であるかどうか評価中である。

《製品化企画》

製品化に向けての企画として製品の基本構成、オプション構成の決定やパンフレット作成、販売計画作成などを行った。

100

100

—— 禁無断転載 ——

平成13年 3 月発行

発行 財団法人 データベース振興センター
東京都港区新橋2丁目13番8号
新橋東和ビル5階
TEL 03-3508-2430

委託先 石井測量設計株式会社
北海道紋別郡雄武町字雄武284番地
TEL 01588-4-2019

11

12

